

< 施設別集計 >

江南厚生病院

当院について

愛知県厚生農業協同組合江南厚生病院は、2008年5月に開院して以来、尾張北部医療圏の中核病院として、急性期医療・高度専門医療の提供を主に行っています。また、愛知県より地域周産期母子医療センター・救命救急センター・愛知県がん診療拠点病院・地域医療支援病院の指定を受け、愛知県地域保健医療計画において重要な役割を担っています。

手術療法については、胃がん・大腸がんなど5大がんを主な対象疾患として行っています。近年は、患者さんの負担が少ない腹腔鏡手術を積極的に行っており、胃・十二指腸は2018年11件から2023年は23件、結腸・直腸は2018年45件から2024年91件と増加しています。また、2022年6月にロボット支援下手術を導入し、前立腺・大腸・胃・子宮を中心に2022年は56件、2023年は85件のロボット支援下手術を実施しています。

放射線療法については、2018年7月にトモセラピーを導入し、強度変調放射線治療（IMRT）による低侵襲な治療に対応し、2023年は88件のIMRT照射を実施しました。他にも、ピンポイントで照射する定位照射や痛みなどの身体症状の改善、QOL（生活の質）の向上を目的に行う緩和的放射線治療にも対応しています。

薬物療法については、2023年は1,725件行っており、大半は外来化学療法センター（17床）で治療しています。また、近年は分子標的治療薬の使用が増加しており、医師・薬剤師・看護師など専門職がより密に連携し治療を行っています。

緩和ケアについては、緩和ケア病棟20床を有し、2023年は新規に246人が入院しています。また、一般病棟入院中で緩和ケアが必要となる患者さんは緩和ケアチームが対応しています。

当院は、固形がんだけでなく、血液悪性腫瘍に対する治療に力を入れており、血液細胞療法センターとして無菌室17床を含めた46床を有しており、2023年は27件の造血幹細胞移植を行っています。また、尾張地区で唯一骨髄バンク・臍帯血バンクの移植施設に認定されており、この地域における中心的な役割を担っています。

以上より、当院は手術療法から薬物療法、放射線治療や緩和ケアまで幅広く対応するとともに、尾張北部地域の血液悪性腫瘍に対する治療の中心的役割を担っています。今後は、尾張北部地域の中核病院として、引き続き高度・専門医療を提供するとともに、地域の医療機関等との連携をより強化し、病院理念のひとつである「患者さん中心の医療」を継続して実践する所存です。

江南厚生病院

病院長 河野 彰夫

医療機関名	江南厚生病院
-------	--------

基本情報

所在地	愛知県江南市高屋町大松原137番地
病床数	630
	うち一般病床 630 療養病床 0 特別療養環境室の病床 174
拠点指定日	2018.4.1
対象データ期間	2023.1.1～2023.12.31 (2023年診断症例)
院内がん登録件数	1,669 件
平均在院日数	11.2 日
入院患者延べ数	204,262 人
外来患者延べ数	347,775 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者2名、初級者1名 (2024年4月時点)
診療科	内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、緩和ケア内科、膠原病内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、放射線診断科、病理診断科、臨床検査科、歯科口腔外科、麻酔科、形成外科、小児外科、救急科 (2024年4月時点)



担当医療圏

尾張北部医療圏

担当医療圏内の患者住所の割合

85.1 %

県内担当医療圏外の患者住所の割合

7.1 %

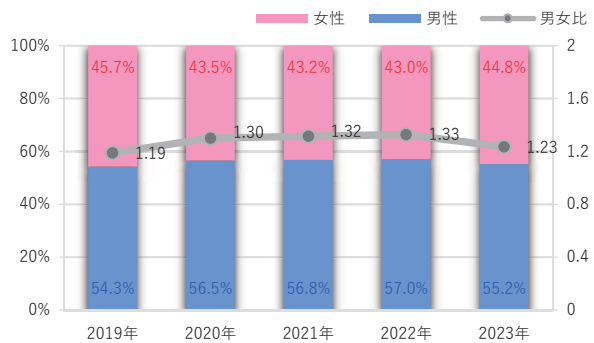
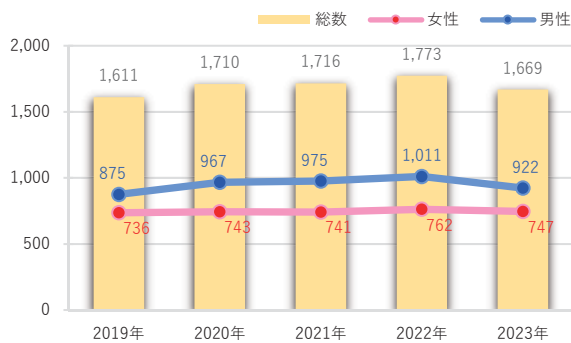
県外の患者住所の割合

7.8 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

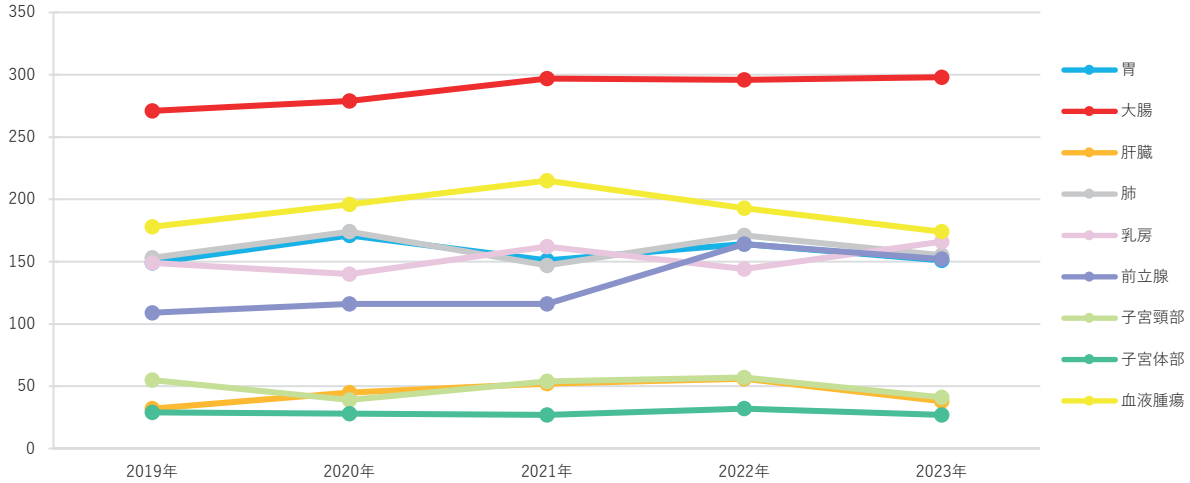
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,445		1,533		1,505		1,559		1,493	
男性	787	(54.5%)	872	(56.9%)	859	(57.1%)	898	(57.6%)	831	(55.7%)
女性	658	(45.5%)	661	(43.1%)	646	(42.9%)	661	(42.4%)	662	(44.3%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,611		1,710		1,716		1,773		1,669	
男性	875	(54.3%)	967	(56.5%)	975	(56.8%)	1,011	(57.0%)	922	(55.2%)
女性	736	(45.7%)	743	(43.5%)	741	(43.2%)	762	(43.0%)	747	(44.8%)
男女比	1.19		1.30		1.32		1.33		1.23	



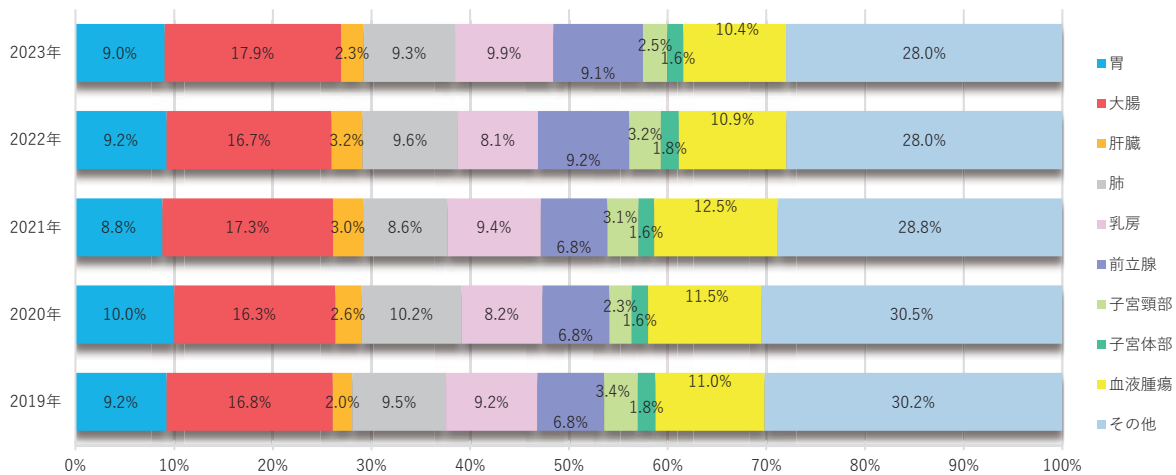
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	33	(2.0%)	40	(2.3%)	36	(2.1%)	37	(2.1%)	39	(2.3%)
食道	20	(1.2%)	40	(2.3%)	31	(1.8%)	25	(1.4%)	19	(1.1%)
胃	149	(9.2%)	171	(10.0%)	151	(8.8%)	164	(9.2%)	151	(9.0%)
結腸	175	(10.9%)	193	(11.3%)	207	(12.1%)	203	(11.4%)	228	(13.7%)
直腸	96	(6.0%)	86	(5.0%)	90	(5.2%)	93	(5.2%)	70	(4.2%)
肝臓	32	(2.0%)	45	(2.6%)	52	(3.0%)	56	(3.2%)	38	(2.3%)
胆嚢胆管	24	(1.5%)	28	(1.6%)	32	(1.9%)	23	(1.3%)	41	(2.5%)
膵臓	66	(4.1%)	61	(3.6%)	66	(3.8%)	72	(4.1%)	68	(4.1%)
喉頭	(7~9)	--	(4~6)	--	15	(0.9%)	(4~6)	--	(4~6)	--
肺	153	(9.5%)	174	(10.2%)	147	(8.6%)	171	(9.6%)	155	(9.3%)
骨軟部	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	13	(0.7%)	(4~6)	--
皮膚	71	(4.4%)	65	(3.8%)	73	(4.3%)	67	(3.8%)	51	(3.1%)
乳房	149	(9.2%)	140	(8.2%)	162	(9.4%)	144	(8.1%)	166	(9.9%)
子宮頸部	55	(3.4%)	39	(2.3%)	54	(3.1%)	57	(3.2%)	41	(2.5%)
子宮体部	29	(1.8%)	28	(1.6%)	27	(1.6%)	32	(1.8%)	27	(1.6%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	25	(1.6%)	25	(1.5%)	20	(1.2%)	12	(0.7%)	19	(1.1%)
前立腺	109	(6.8%)	116	(6.8%)	116	(6.8%)	164	(9.2%)	152	(9.1%)
膀胱	68	(4.2%)	80	(4.7%)	69	(4.0%)	76	(4.3%)	49	(2.9%)
腎尿路	50	(3.1%)	53	(3.1%)	50	(2.9%)	44	(2.5%)	57	(3.4%)
脳神経	60	(3.7%)	46	(2.7%)	50	(2.9%)	57	(3.2%)	50	(3.0%)
甲状腺	13	(0.8%)	23	(1.3%)	11	(0.6%)	27	(1.5%)	29	(1.7%)
悪性リンパ腫	82	(5.1%)	82	(4.8%)	116	(6.8%)	88	(5.0%)	76	(4.6%)
多発性骨髄腫	15	(0.9%)	18	(1.1%)	19	(1.1%)	16	(0.9%)	17	(1.0%)
白血病	38	(2.4%)	55	(3.2%)	50	(2.9%)	53	(3.0%)	39	(2.3%)
他の造血器腫瘍	43	(2.7%)	41	(2.4%)	30	(1.7%)	36	(2.0%)	42	(2.5%)
上記以外	42	(2.6%)	51	(3.0%)	36	(2.1%)	38	(2.1%)	34	(2.0%)
合計	1,611		1,710		1,716		1,773		1,669	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



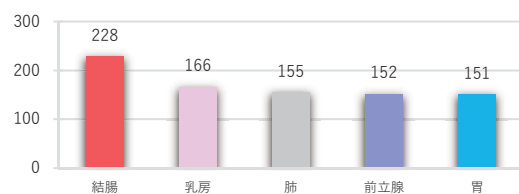
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位5部位

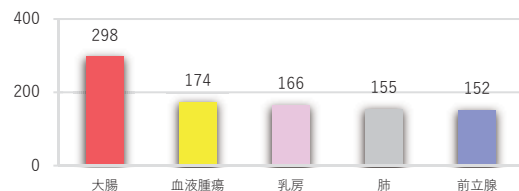
診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	結腸 203	1	結腸 228
	2	肺 171	2	乳房 166
	3	胃 164	3	肺 155
	4	前立腺 164	4	前立腺 152
	5	乳房 144	5	胃 151

<2023年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	大腸 296	1	大腸 298
	2	血液腫瘍 193	2	血液腫瘍 174
	3	肺 171	3	乳房 166
	4	胃 164	4	肺 155
	5	前立腺 164	5	前立腺 152



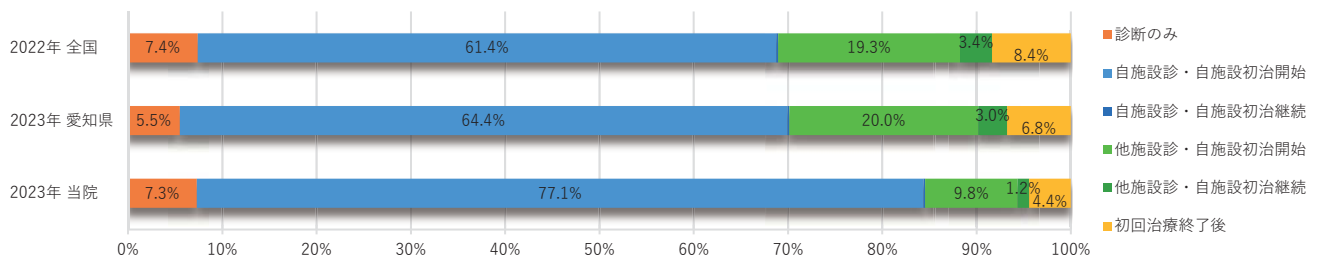
2. 症例区分

2-1. 症例区分別登録数の年次推移

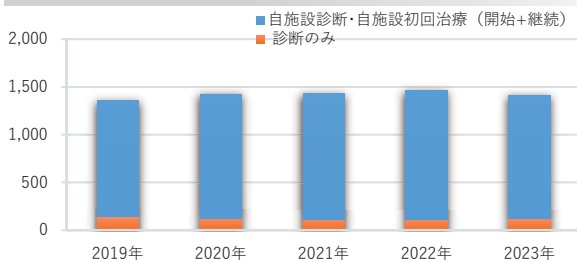
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	141	(8.7%)	128	(7.4%)	118	(6.8%)	117	(6.5%)	122	(7.3%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,215	(74.9%)	1,295	(75.0%)	1,311	(75.8%)	1,332	(74.4%)	1,286	(76.5%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	11	(0.6%)	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	150	(9.2%)	149	(8.6%)	176	(10.2%)	195	(10.9%)	164	(9.8%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	16	(1.0%)	17	(1.0%)	14	(0.8%)	30	(1.7%)	20	(1.2%)
初回治療終了後	85	(5.2%)	118	(6.8%)	90	(5.2%)	88	(4.9%)	74	(4.4%)
その他	11	(0.7%)	17	(1.0%)	14	(0.8%)	17	(0.9%)	11	(0.7%)

2-2. 愛知県全体・全国値との比較

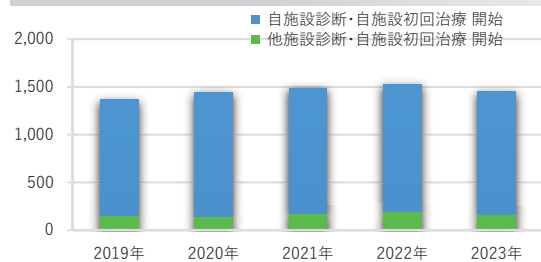
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



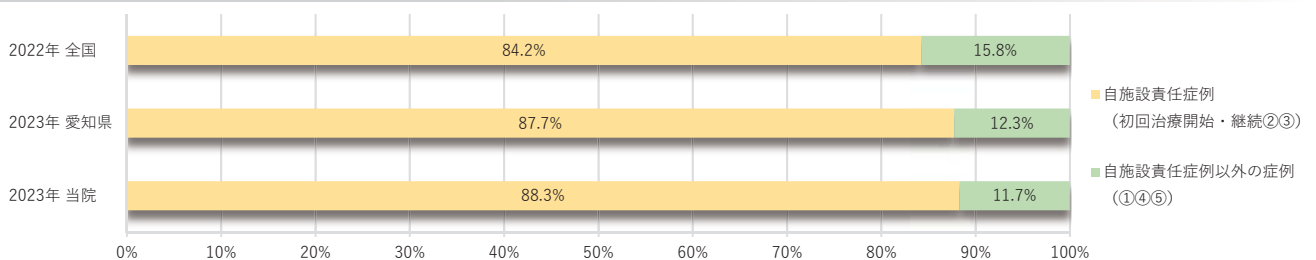
2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 122	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,286	<他施設診断・自施設初回治療開始> 164
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 20
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 74
その他⑤	<その他> 0	<その他> 11

2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

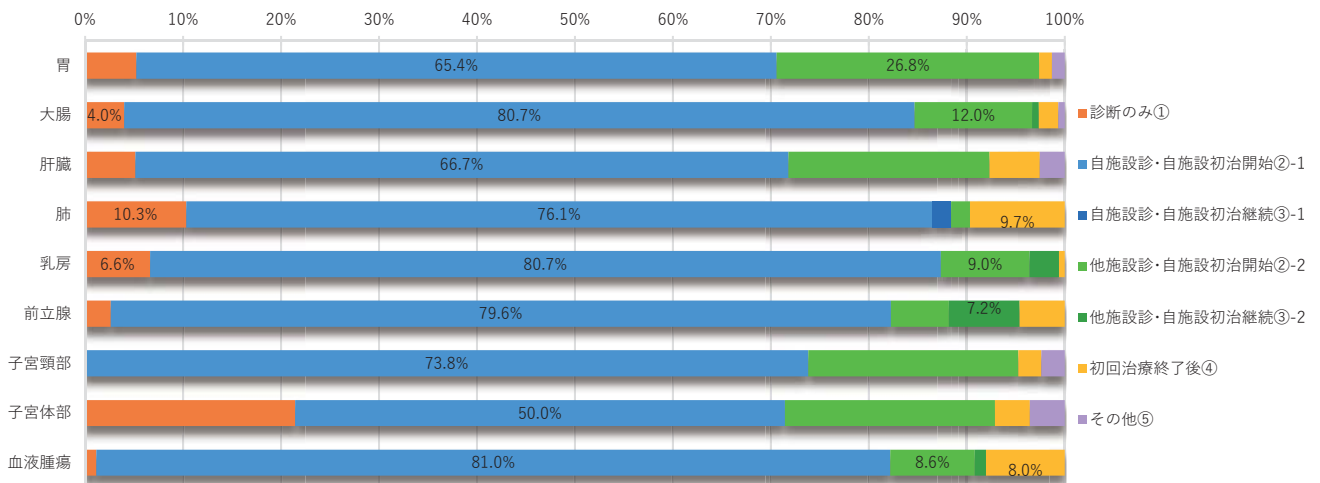


■ 2-7. 部位別

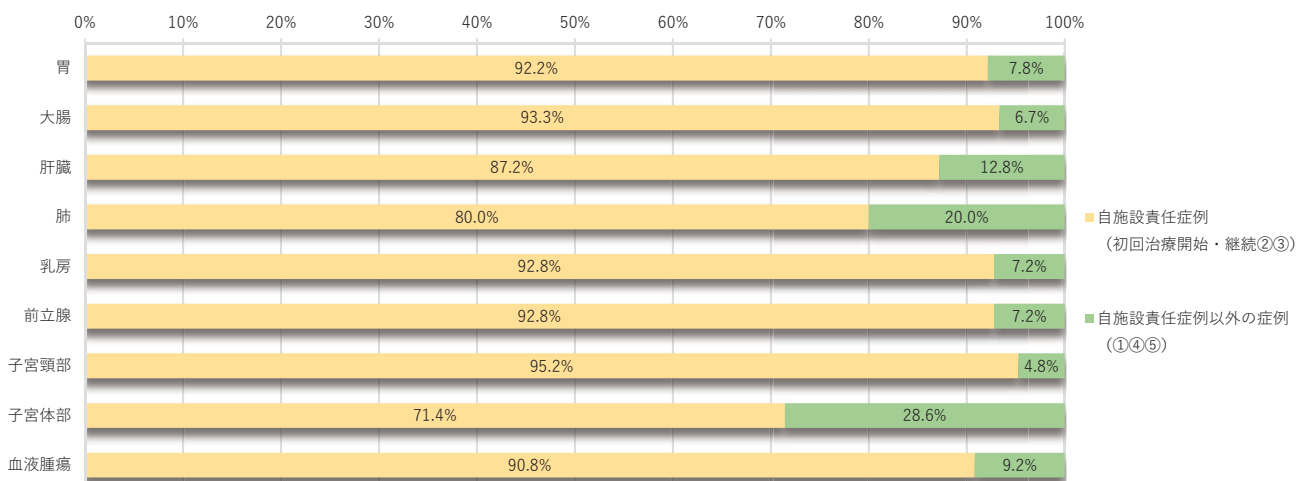
2023年	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
症例区分	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(7~9) --	12 (4.0%)	(1~3) --	16 (10.3%)	11 (6.6%)
自施設診・自施設初治 開始	100 (65.4%)	242 (80.7%)	26 (66.7%)	118 (76.1%)	134 (80.7%)
自施設診・自施設初治 継続	0 --	0 --	0 --	(1~3) --	0 --
他施設診・自施設初治 開始	41 (26.8%)	36 (12.0%)	(7~9) --	(1~3) --	15 (9.0%)
他施設診・自施設初治 継続	0 --	(1~3) --	0 --	0 --	(4~6) --
初回治療終了後	(1~3) --	(4~6) --	(1~3) --	15 (9.7%)	(1~3) --
その他	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
症例区分	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	0 --	(4~6) --	(1~3) --
自施設診・自施設初治 開始	121 (79.6%)	31 (73.8%)	14 (50.0%)	141 (81.0%)
自施設診・自施設初治 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診・自施設初治 開始	(7~9) --	(7~9) --	(4~6) --	15 (8.6%)
他施設診・自施設初治 継続	11 (7.2%)	0 --	0 --	(1~3) --
初回治療終了後	(7~9) --	(1~3) --	(1~3) --	14 (8.0%)
その他	0 --	(1~3) --	(1~3) --	0 --

■ 2-8. 部位別の割合 (2023年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2023年診断)

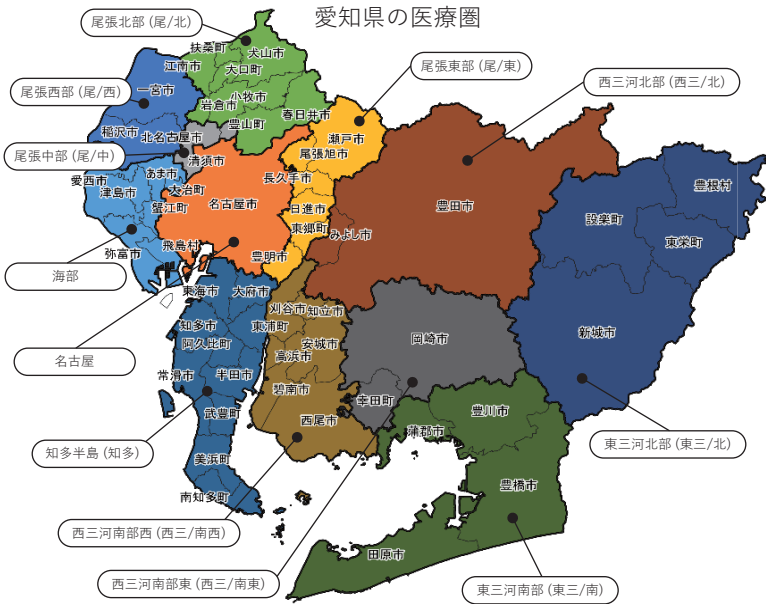


3. 診断時住所別

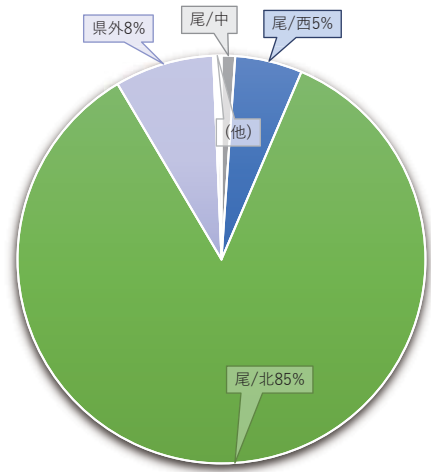
■ 3-1. 診断時住所別登録数

2023年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	(4~6)	--	名古屋市	(4~6)
海部	(1~3)	--	津島市	(1~3)
			愛西市	(1~3)
			弥富市	0
			あま市	0
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	0
尾張中部	18	(1.1%)	清須市	(1~3)
			北名古屋市	14
			西春日井郡 豊山町	(1~3)
尾張東部	(1~3)	--	瀬戸市	0
			尾張旭市	0
			豊明市	(1~3)
			日進市	0
			長久手市	0
			愛知郡 東郷町	0
尾張西部	89	(5.3%)	一宮市	86
			稲沢市	(1~3)
尾張北部	1,420	(85.1%)	春日井市	(4~6)
			小牧市	24
			犬山市	258
			江南市	719
			岩倉市	90
			丹羽郡 大口町、扶桑町	325
知多半島	0	--	半田市	0
			知多郡 阿久比町、他	0
			常滑市	0
			東海市	0
			大府市	0
			知多市	0
西三河北部	0	--	豊田市	0
			みよし市	0
西三河南部東	0	--	岡崎市	0
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	0	--	碧南市	0
			刈谷市	0
			安城市	0
			知立市	0
			高浜市	0
			西尾市	0
東三河北部	0	--	新城市	0
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	(1~3)	--	豊橋市	(1~3)
			豊川市	(1~3)
			蒲郡市	0
			田原市	0
県外	131	(7.8%)	三重県	0
			岐阜県	126
			静岡県	(1~3)
			その他	(4~6)

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外



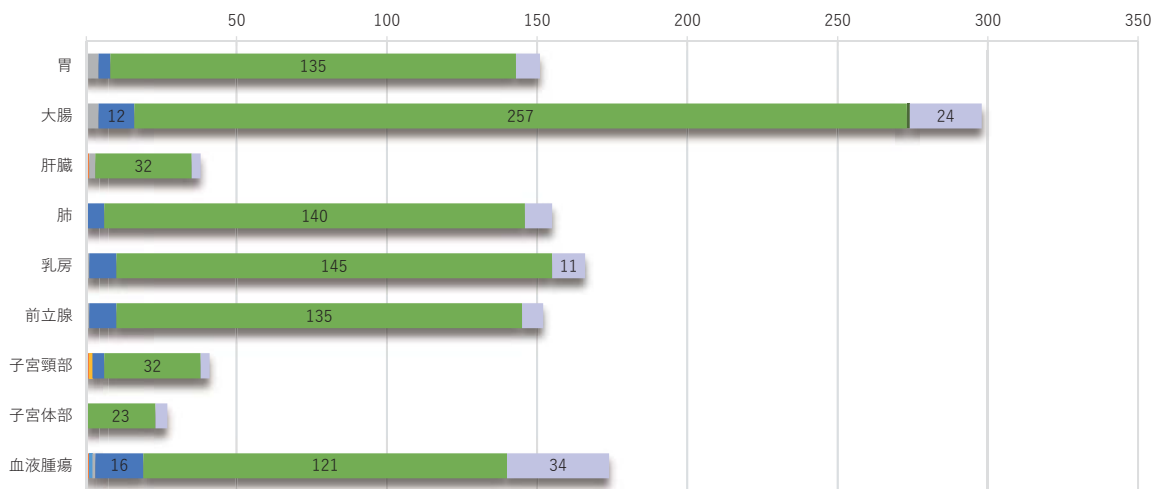
<登録数の割合>



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

2023年 医療圏	部位別件数									
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍	
名古屋	0	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)	0	(1~3)	
海部	0	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)	
尾張中部	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)	
尾張東部	0	0	0	0	0	0	(1~3)	0	0	
尾張西部	(4~6)	12	0	(4~6)	(7~9)	(7~9)	(4~6)	0	16	
尾張北部	135	257	32	140	145	135	32	23	121	
知多半島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西三河北部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西三河南部東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西三河南部西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東三河北部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東三河南部	0	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0	
県外	(7~9)	24	(1~3)	(7~9)	11	(7~9)	(1~3)	(4~6)	34	

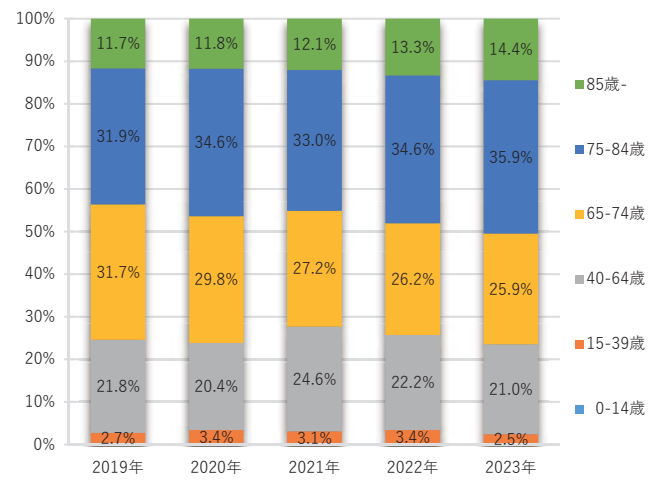
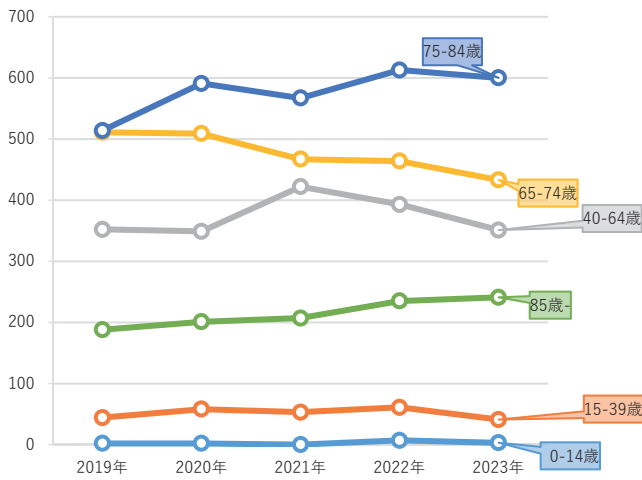


■名古屋 ■海部 ■尾張中部 ■尾張東部 ■尾張西部 ■尾張北部 ■知多半島 ■西三河北部 ■西三河南部東 ■西三河南部西 ■東三河北部 ■東三河南部 ■県外

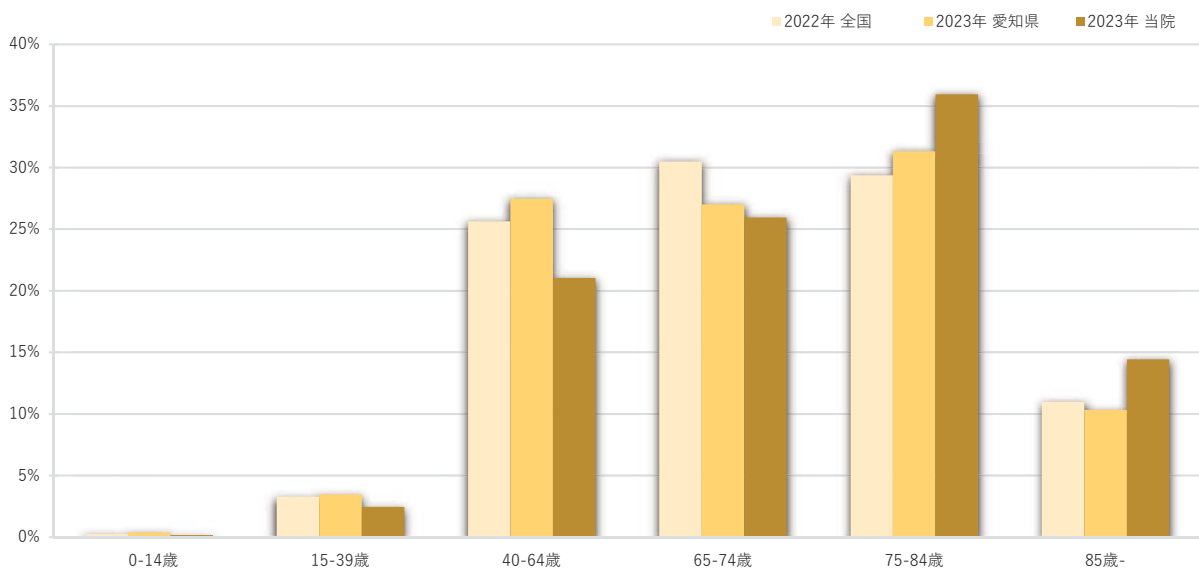
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--	(1~3)	--
15-39歳	44	(2.7%)	58	(3.4%)	53	(3.1%)	61	(3.4%)	41	(2.5%)
40-64歳	352	(21.8%)	349	(20.4%)	422	(24.6%)	393	(22.2%)	351	(21.0%)
65-74歳	511	(31.7%)	509	(29.8%)	467	(27.2%)	464	(26.2%)	433	(25.9%)
75-84歳	514	(31.9%)	591	(34.6%)	567	(33.0%)	613	(34.6%)	600	(35.9%)
85歳-	188	(11.7%)	201	(11.8%)	207	(12.1%)	235	(13.3%)	241	(14.4%)

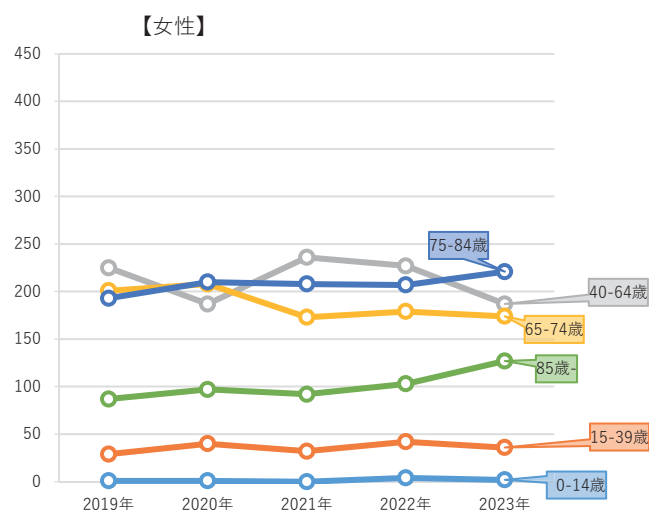
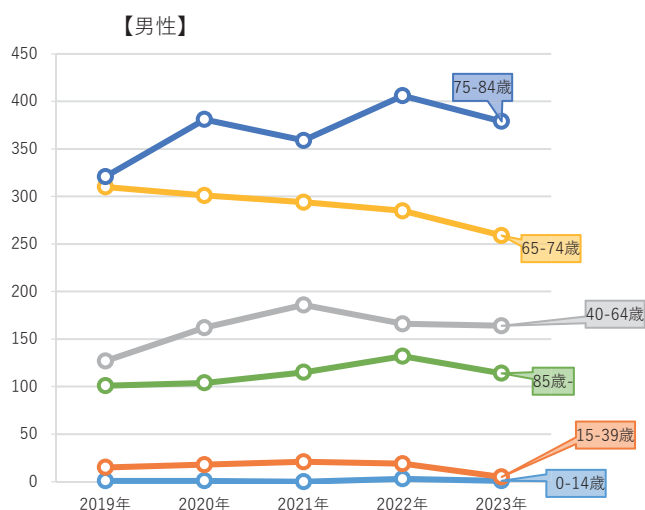


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

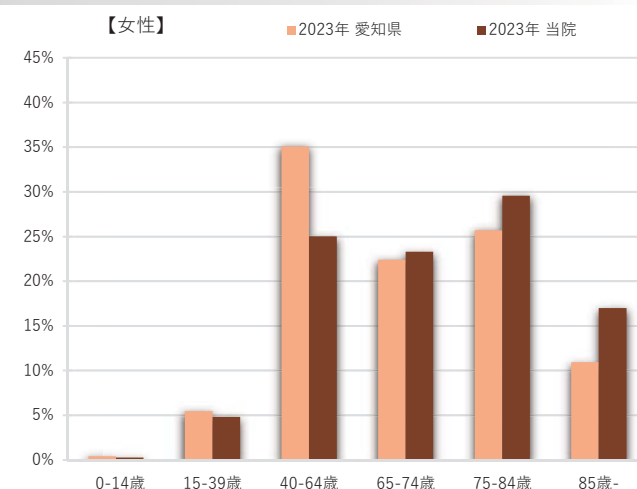


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
【男性】										
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
15-39歳	15	(1.7%)	18	(1.9%)	21	(2.2%)	19	(1.9%)	(4~6)	--
40-64歳	127	(14.5%)	162	(16.8%)	186	(19.1%)	166	(16.4%)	164	(17.8%)
65-74歳	310	(35.4%)	301	(31.1%)	294	(30.2%)	285	(28.2%)	259	(28.1%)
75-84歳	321	(36.7%)	381	(39.4%)	359	(36.8%)	406	(40.2%)	379	(41.1%)
85歳-	101	(11.5%)	104	(10.8%)	115	(11.8%)	132	(13.1%)	114	(12.4%)
【女性】										
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--	(1~3)	--
15-39歳	29	(3.9%)	40	(5.4%)	32	(4.3%)	42	(5.5%)	36	(4.8%)
40-64歳	225	(30.6%)	187	(25.2%)	236	(31.8%)	227	(29.8%)	187	(25.0%)
65-74歳	201	(27.3%)	208	(28.0%)	173	(23.3%)	179	(23.5%)	174	(23.3%)
75-84歳	193	(26.2%)	210	(28.3%)	208	(28.1%)	207	(27.2%)	221	(29.6%)
85歳-	87	(11.8%)	97	(13.1%)	92	(12.4%)	103	(13.5%)	127	(17.0%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

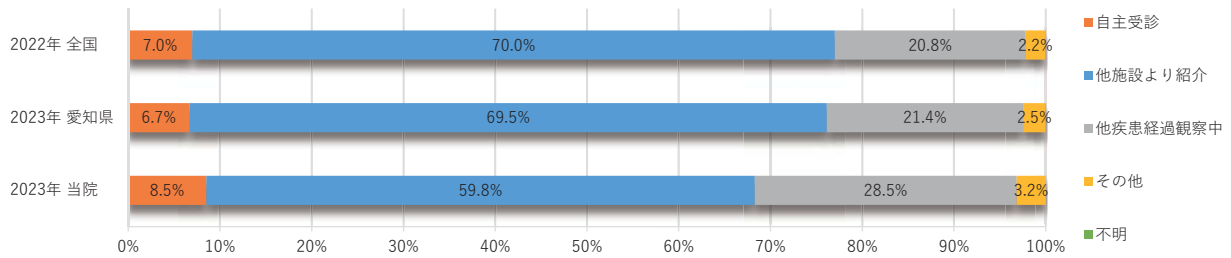


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	219	(13.6%)	167	(9.8%)	159	(9.3%)	202	(11.4%)	142	(8.5%)
他施設より紹介	939	(58.3%)	1,040	(60.8%)	1,045	(60.9%)	1,094	(61.7%)	998	(59.8%)
他疾患経過観察中	386	(24.0%)	453	(26.5%)	464	(27.0%)	424	(23.9%)	476	(28.5%)
その他	67	(4.2%)	50	(2.9%)	48	(2.8%)	53	(3.0%)	53	(3.2%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

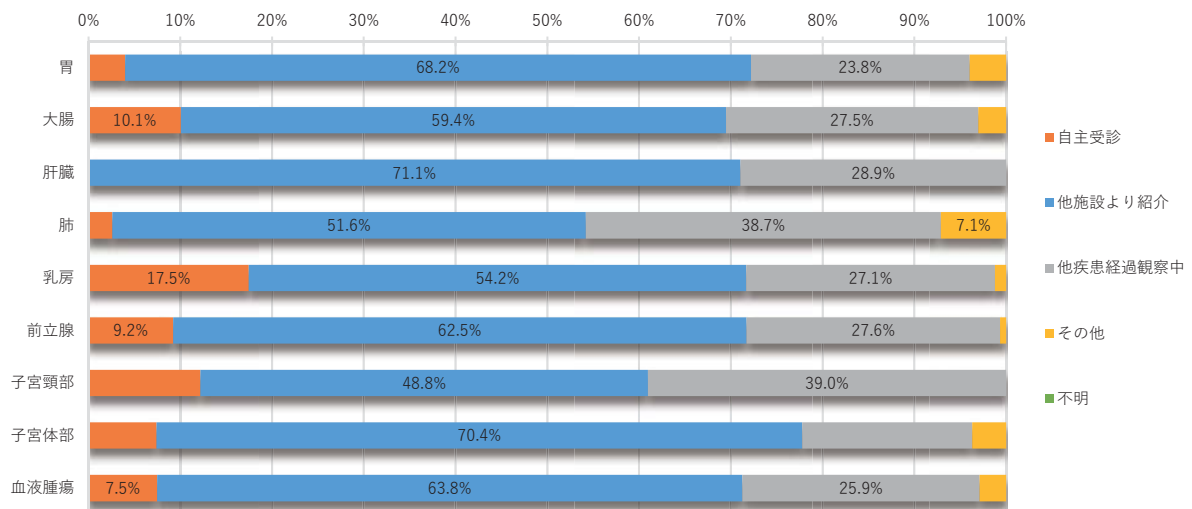
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	30	(10.1%)	0	--	(4~6)	--	29	(17.5%)
他施設より紹介	103	(68.2%)	177	(59.4%)	27	(71.1%)	80	(51.6%)	90	(54.2%)
他疾患経過観察中	36	(23.8%)	82	(27.5%)	11	(28.9%)	60	(38.7%)	45	(27.1%)
その他	(4~6)	--	(7~9)	--	0	--	11	(7.1%)	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	14	(9.2%)	(4~6)	--	(1~3)	--	13	(7.5%)
他施設より紹介	95	(62.5%)	20	(48.8%)	19	(70.4%)	111	(63.8%)
他疾患経過観察中	42	(27.6%)	16	(39.0%)	(4~6)	--	45	(25.9%)
その他	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

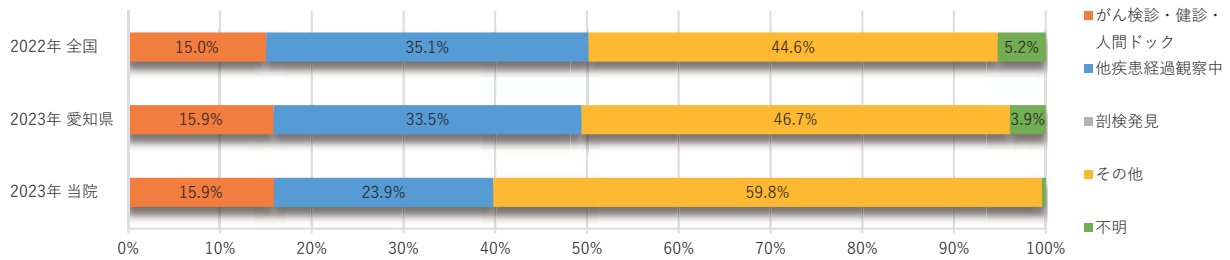


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	220	(13.7%)	221	(12.9%)	233	(13.6%)	272	(15.3%)	265	(15.9%)
他疾患経過観察中	360	(22.3%)	460	(26.9%)	490	(28.6%)	742	(41.8%)	399	(23.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	1,014	(62.9%)	1,025	(59.9%)	973	(56.7%)	726	(40.9%)	998	(59.8%)
不明	17	(1.1%)	(4~6)	--	20	(1.2%)	33	(1.9%)	(7~9)	--

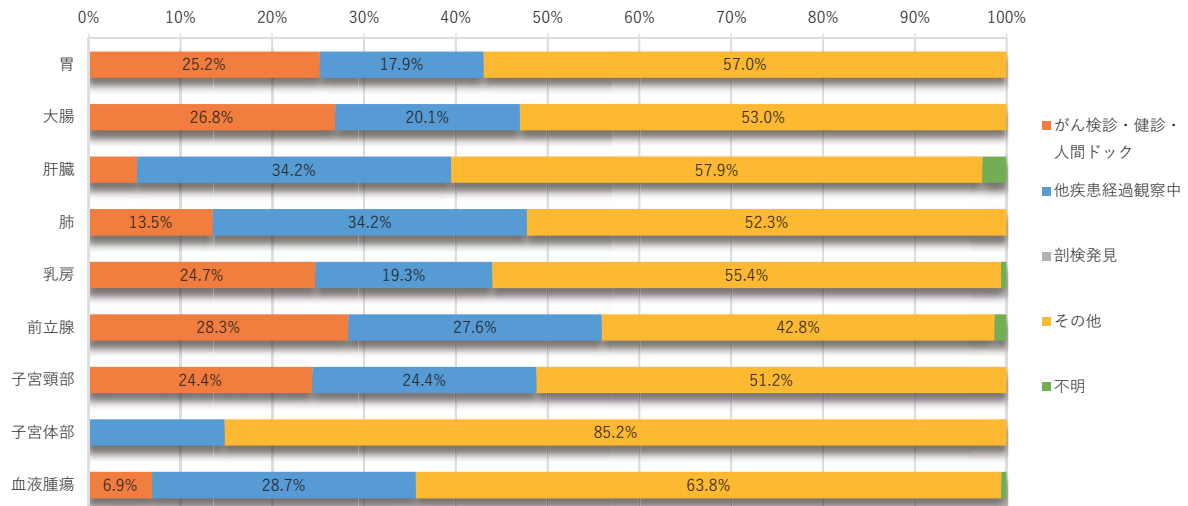
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	38	(25.2%)	80	(26.8%)	(1~3)	--	21	(13.5%)	41	(24.7%)
他疾患経過観察中	27	(17.9%)	60	(20.1%)	13	(34.2%)	53	(34.2%)	32	(19.3%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	86	(57.0%)	158	(53.0%)	22	(57.9%)	81	(52.3%)	92	(55.4%)
不明	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--

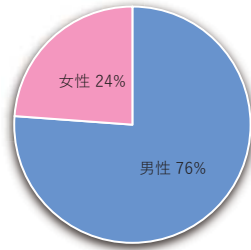
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	43	(28.3%)	10	(24.4%)	0	--	12	(6.9%)
他疾患経過観察中	42	(27.6%)	10	(24.4%)	(4~6)	--	50	(28.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	65	(42.8%)	21	(51.2%)	23	(85.2%)	111	(63.8%)
不明	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--



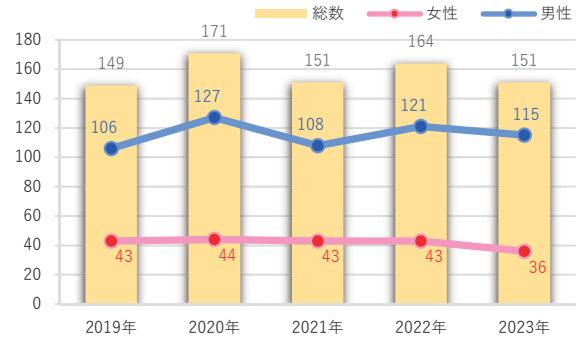
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

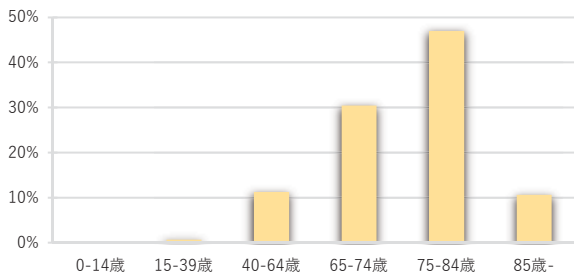
2023年	登録数
全体	151
男性	115
女性	36



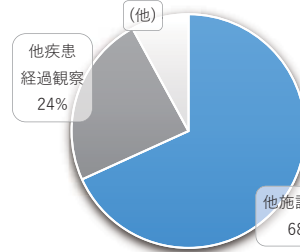
◆ 2. 登録数の年次推移



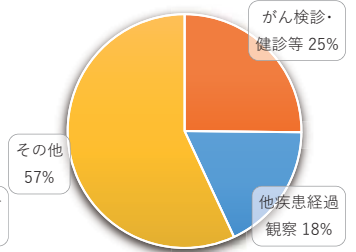
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



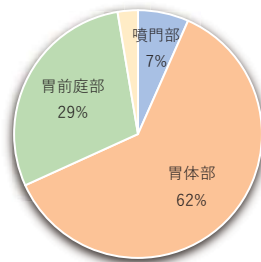
◆ 5. 発見経緯別



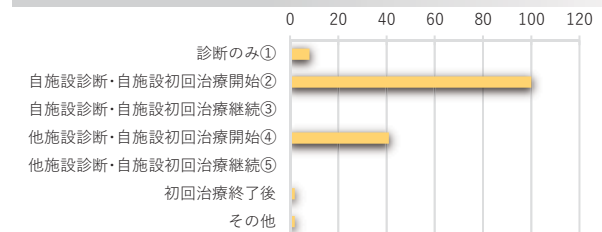
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	(7~9)
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	93
C163	胃前庭部	42
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	0
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(4~6)



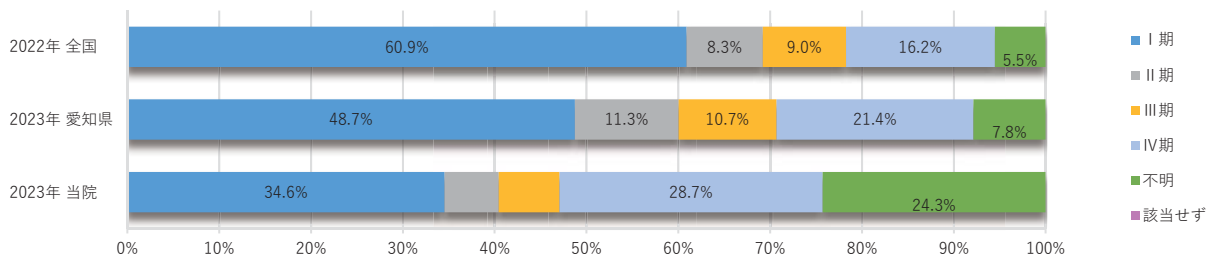
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	141	(93.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	108	(71.5%)

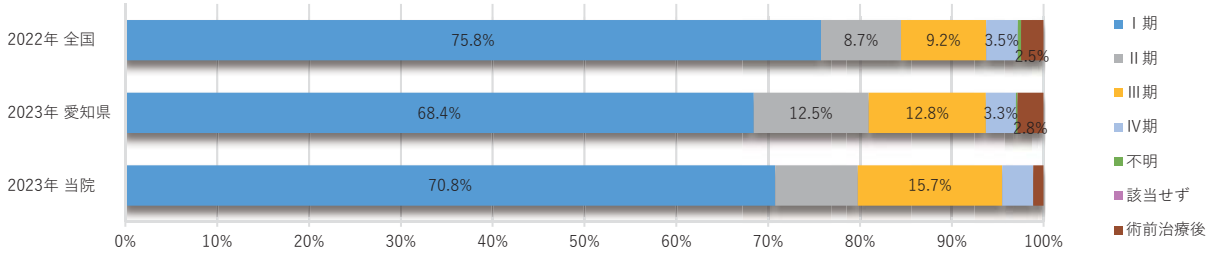
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	47	(7~9)	(7~9)	39	33	0	136
割合	--	34.6%	--	--	28.7%	24.3%	--	



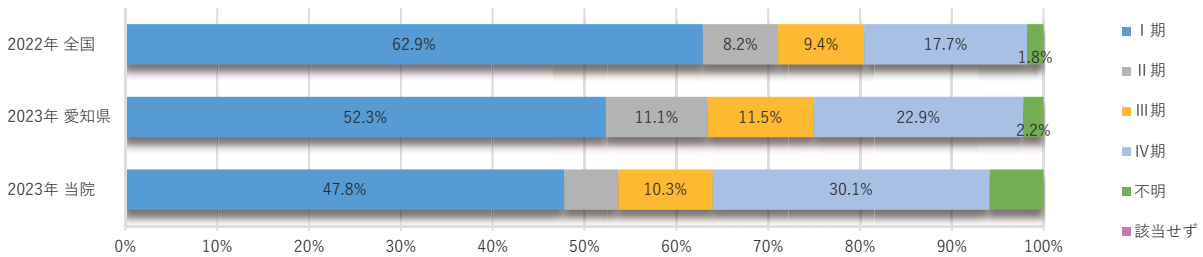
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	63	(7~9)	14	(1~3)	0	0	(1~3)	89
割合	--	70.8%	--	15.7%	--	--	--	--	--



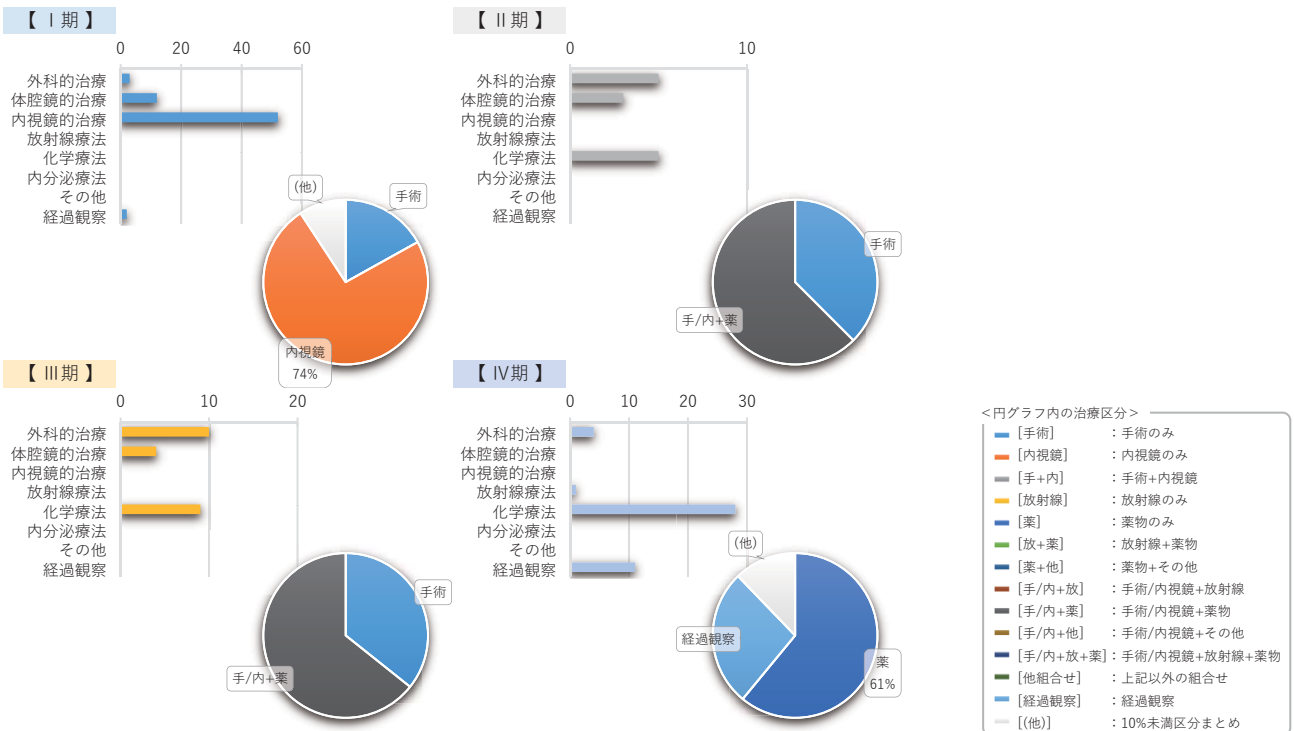
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	65	(7~9)	14	41	(7~9)	0	136
割合	--	47.8%	--	10.3%	30.1%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

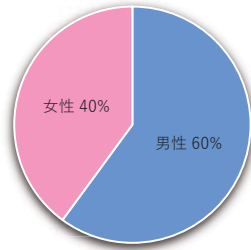
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



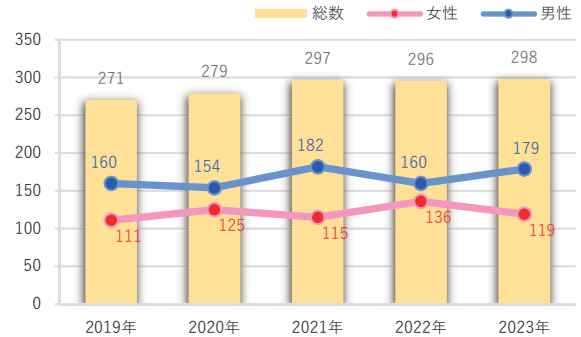
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

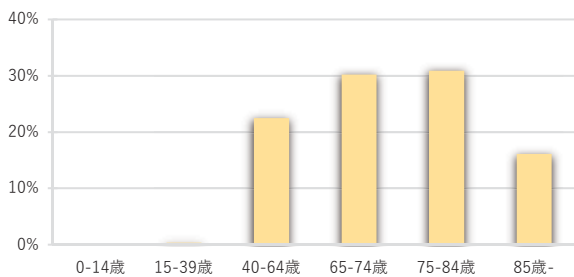
2023年	登録数
全体	298
男性	179
女性	119



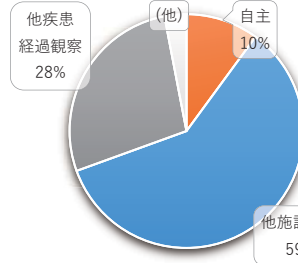
◆ 2. 登録数の年次推移



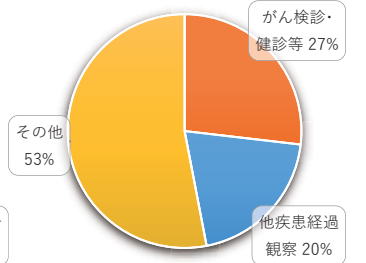
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



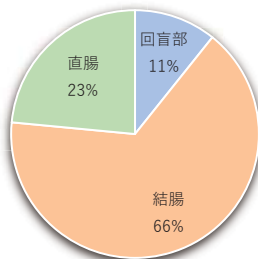
◆ 5. 発見経緯別



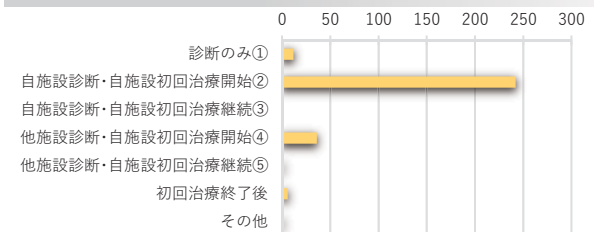
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	25
C181	虫垂	(7~9)
C182	上行結腸	60
C183	右結腸曲	(1~3)
C184	横行結腸	40
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	18
C187	S状結腸	76
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	23
C209	直腸NOS	47



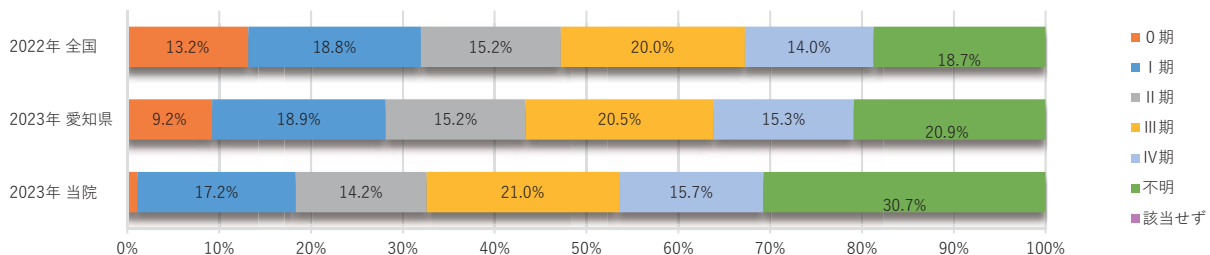
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	280	(94.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	254	(85.2%)

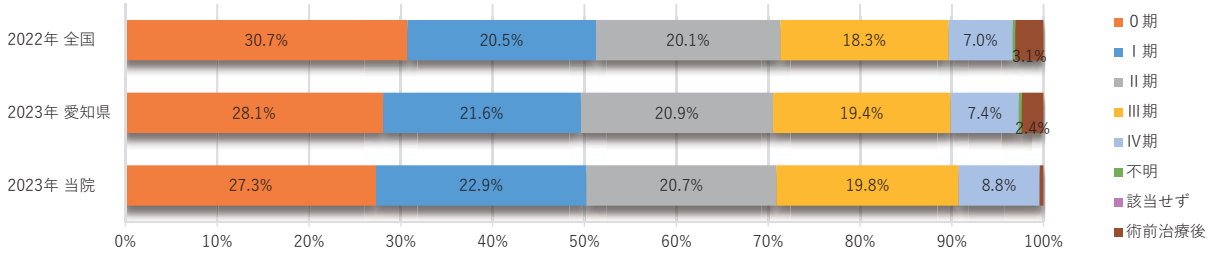
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	46	38	56	42	82	0	267
割合	--	17.2%	14.2%	21.0%	15.7%	30.7%	--	



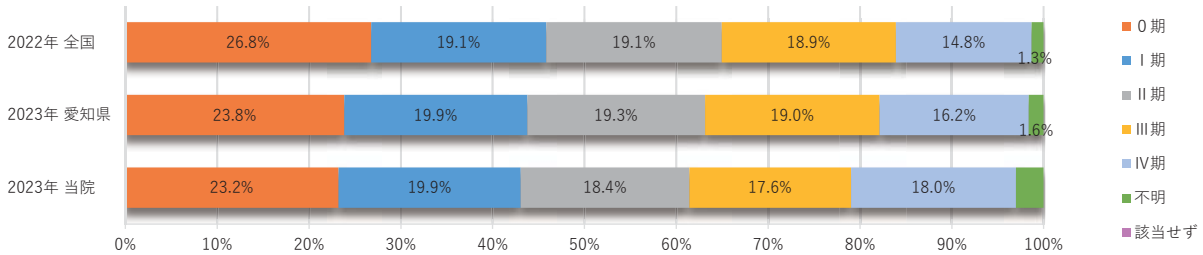
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	62	52	47	45	20	0	0	(1~3)	227
割合	27.3%	22.9%	20.7%	19.8%	8.8%	--	--	--	



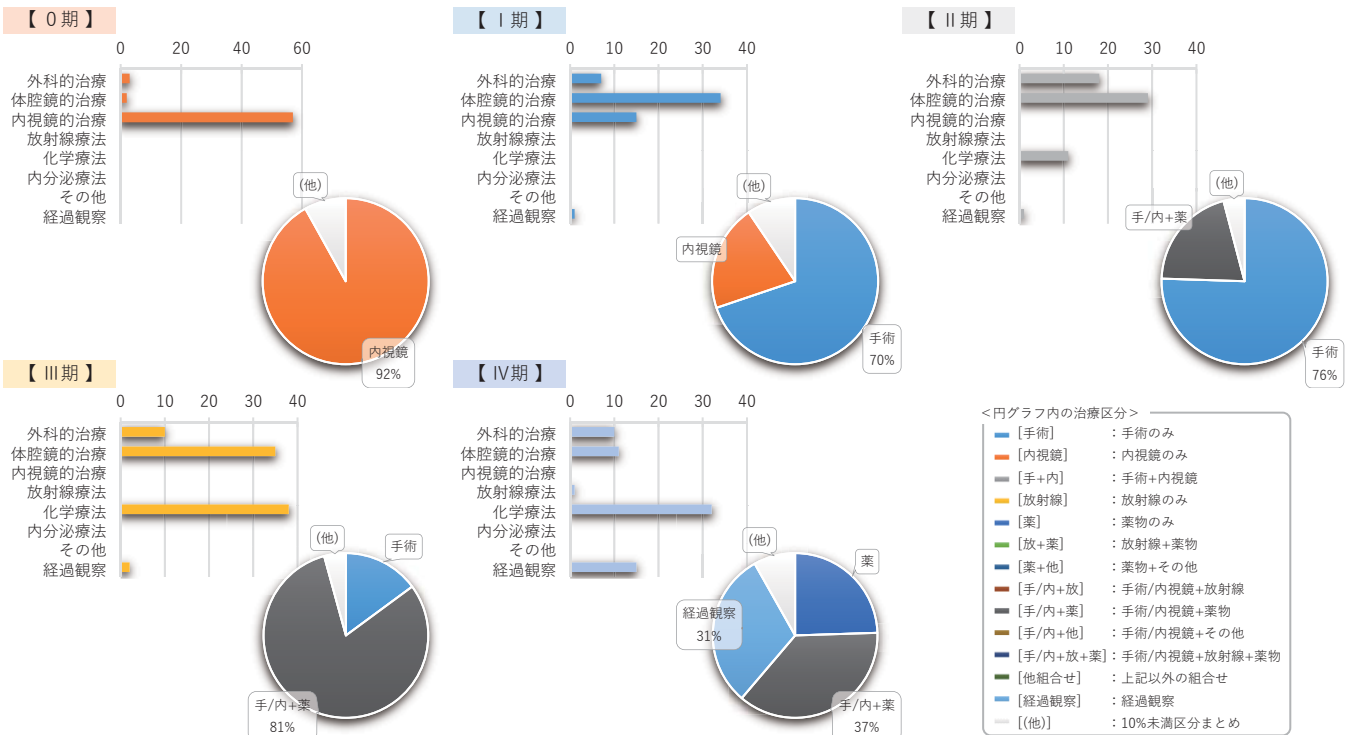
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	62	53	49	47	48	(7~9)	0	267
割合	23.2%	19.9%	18.4%	17.6%	18.0%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

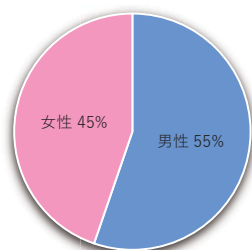
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



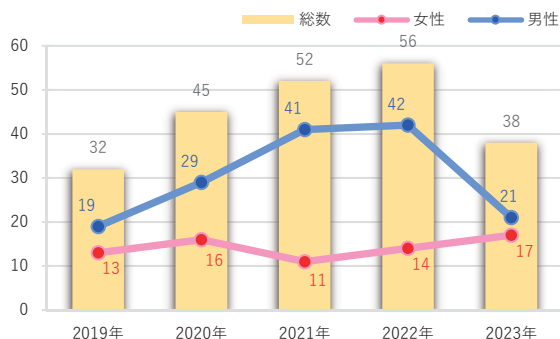
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

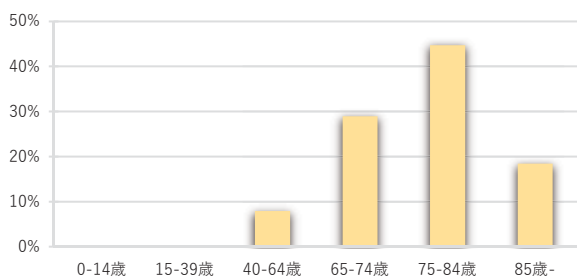
2023年	登録数
全体	38
男性	21
女性	17



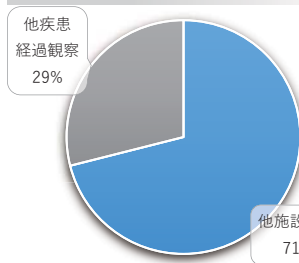
◆ 2. 登録数の年次推移



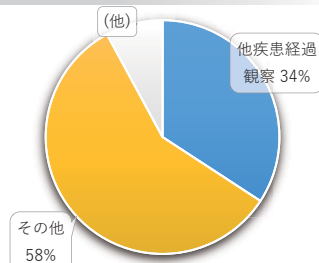
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



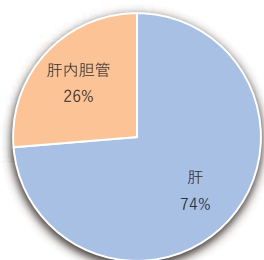
◆ 5. 発見経緯別



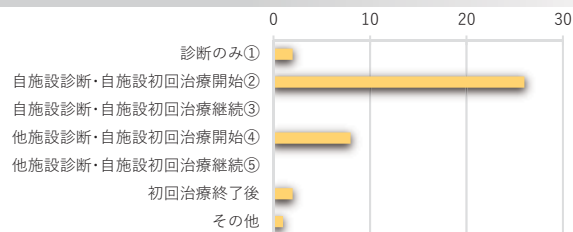
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	28
C221	肝内胆管	10



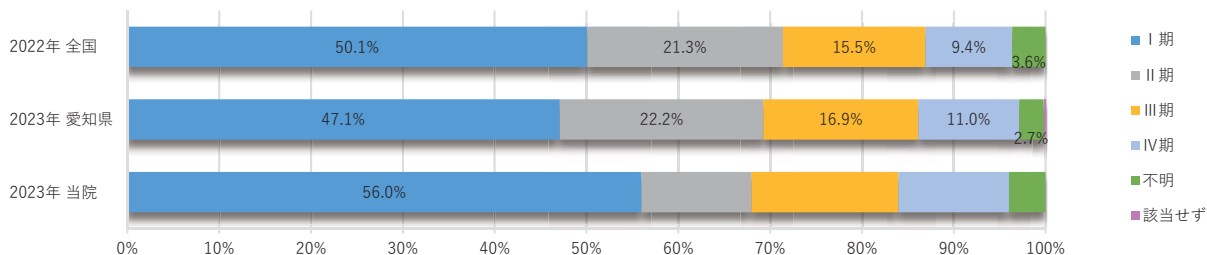
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	34	(89.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	28	(73.7%)

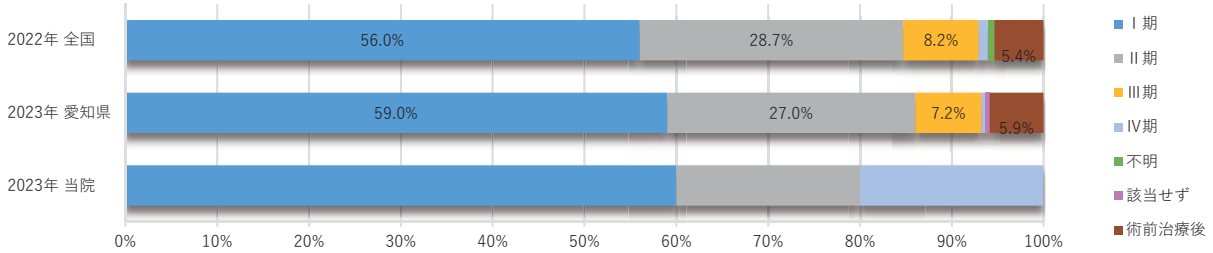
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	14	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	25
割合	--	56.0%	--	--	--	--	--	--



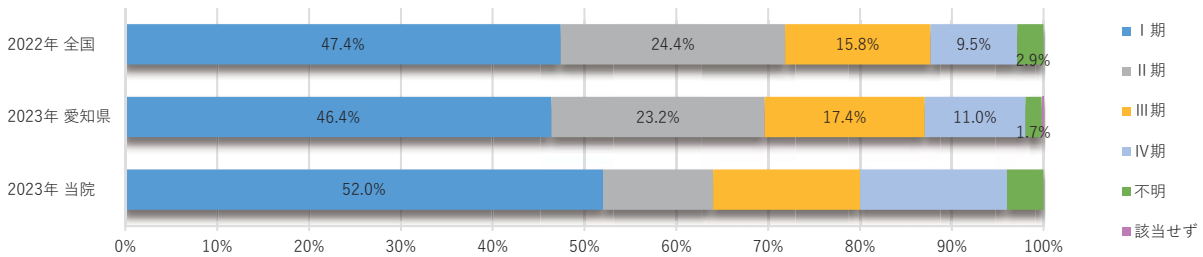
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



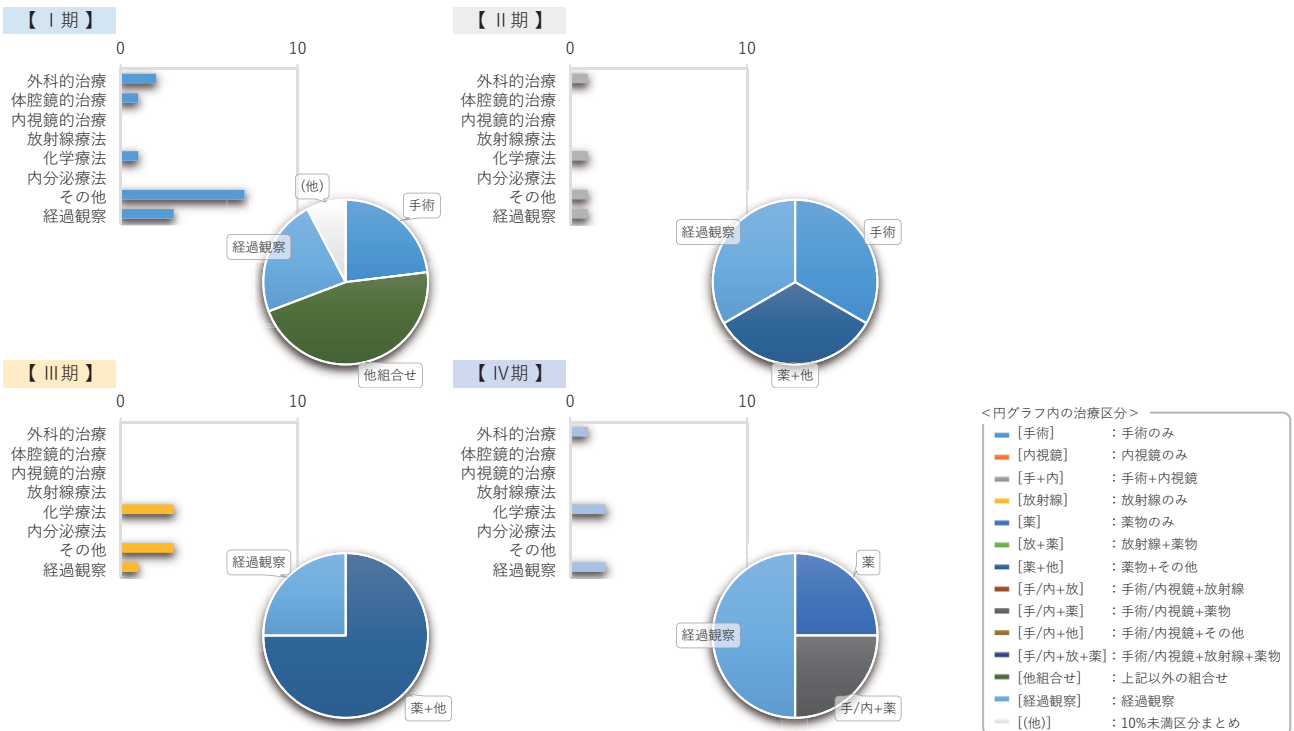
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	13	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	25
割合	--	52.0%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

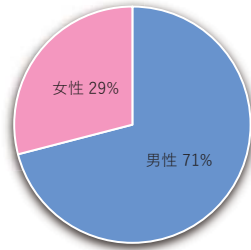
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



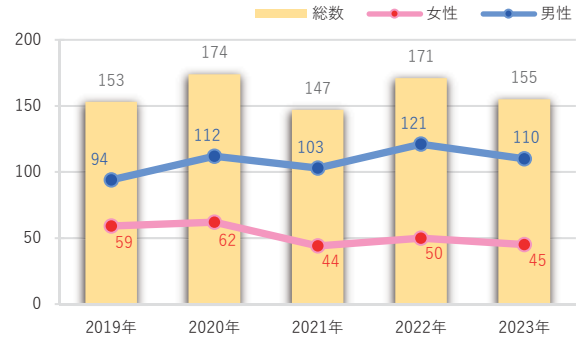
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

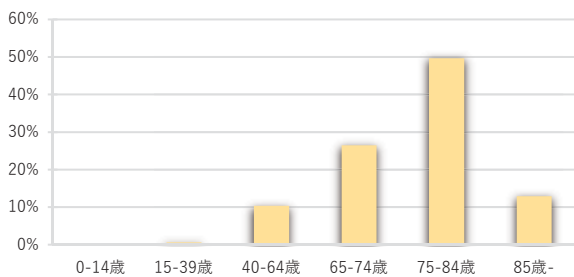
2023年	登録数
全体	155
男性	110
女性	45



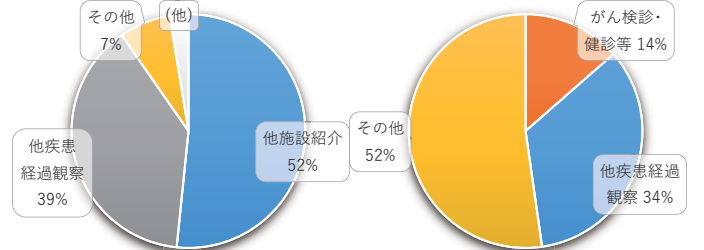
◆ 2. 登録数の年次推移



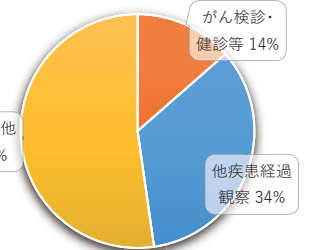
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



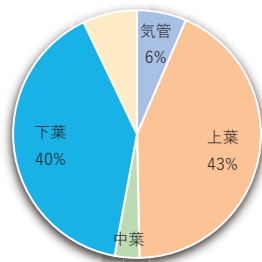
◆ 5. 発見経緯別



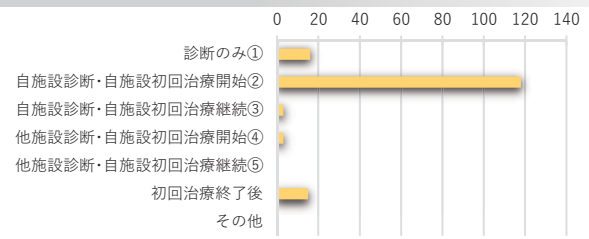
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	10
C341	上葉・肺尖部	67
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	62
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	11



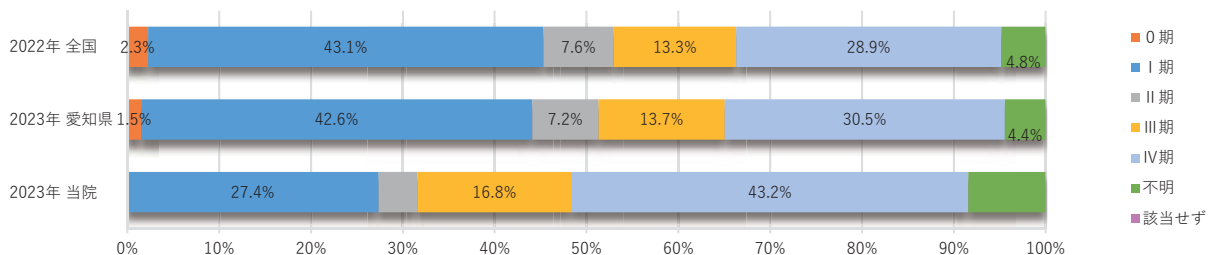
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	124	(80.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	137	(88.4%)

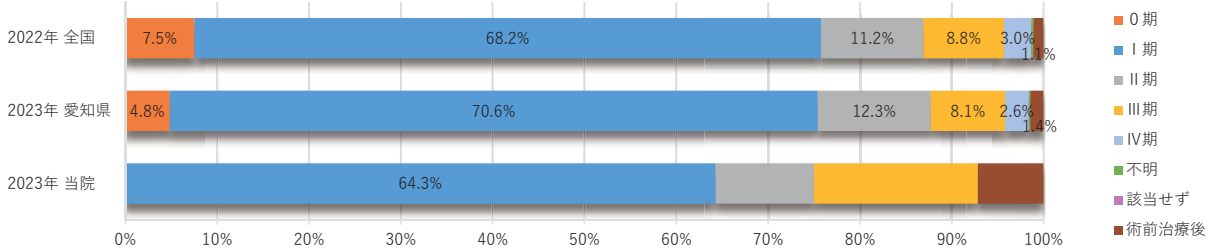
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	26	(4~6)	16	41	(7~9)	0	95
割合	--	27.4%	--	16.8%	43.2%	--	--	



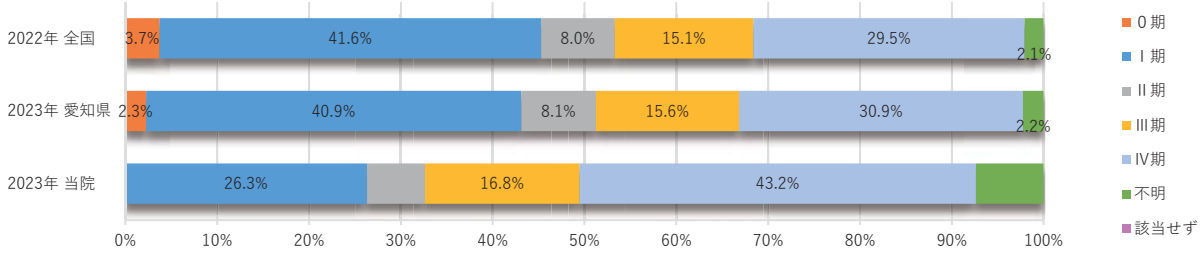
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	0	18	(1~3)	(4~6)	0	0	0	(1~3)	28
割合	--	64.3%	--	--	--	--	--	--	--



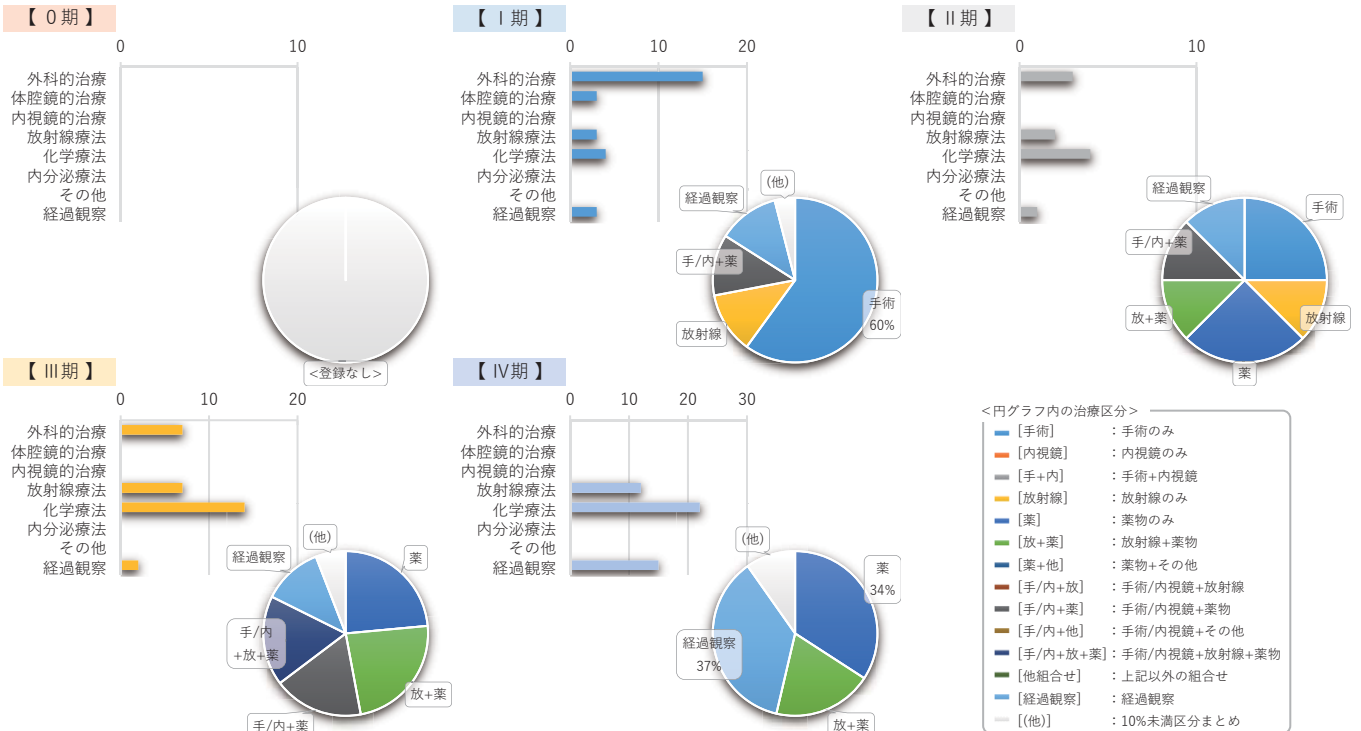
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	25	(4~6)	16	41	(7~9)	0	95
割合	--	26.3%	--	16.8%	43.2%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

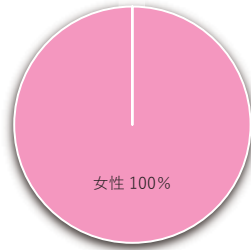
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



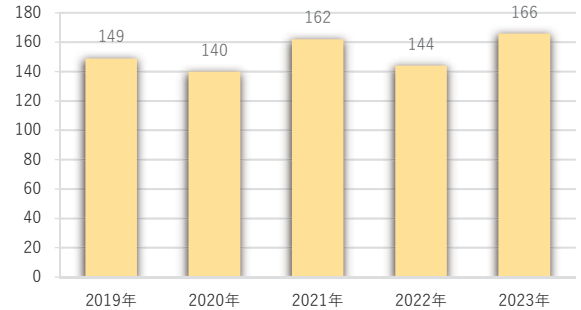
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

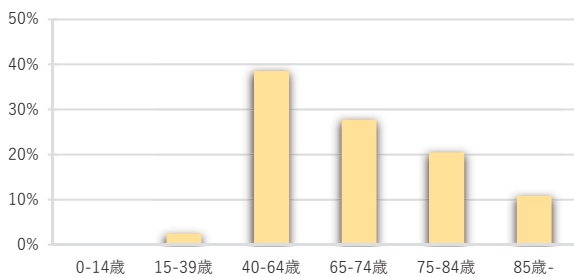
2023年	登録数
全体	166
男性	0
女性	166



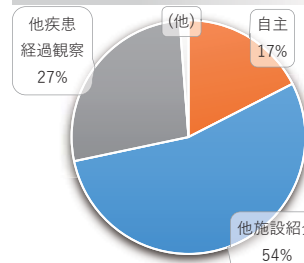
◆ 2. 登録数の年次推移



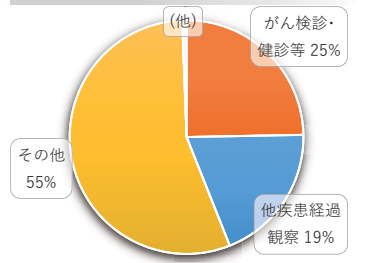
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



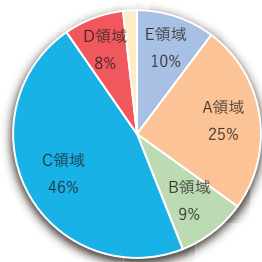
◆ 5. 発見経緯別



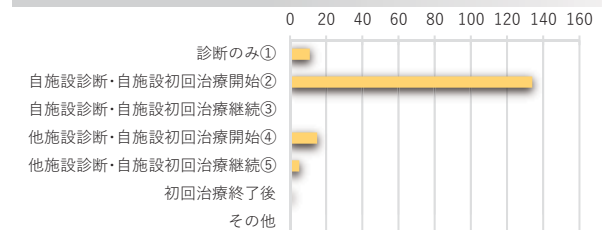
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	16
C502	A領域	41
C503	B領域	15
C504	C領域	77
C505	D領域	13
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(1~3)



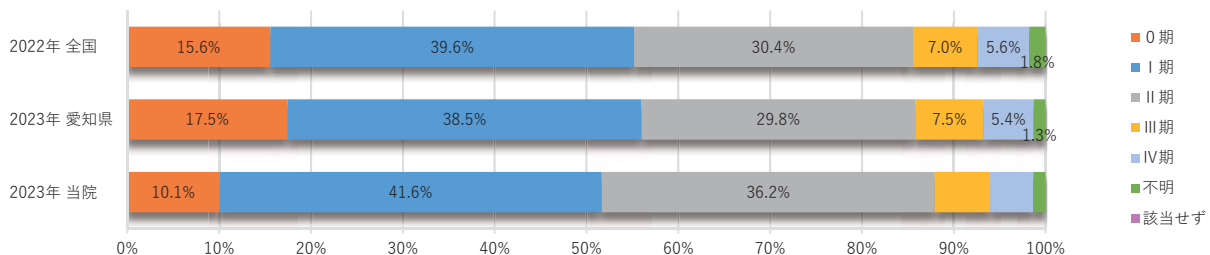
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	154	(92.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	145	(87.3%)

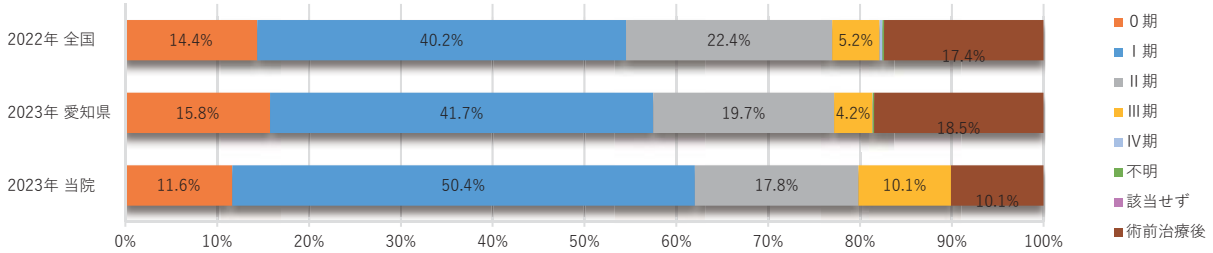
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	62	54	(7~9)	(7~9)	(1~3)	0	149
割合	10.1%	41.6%	36.2%	--	--	--	--	



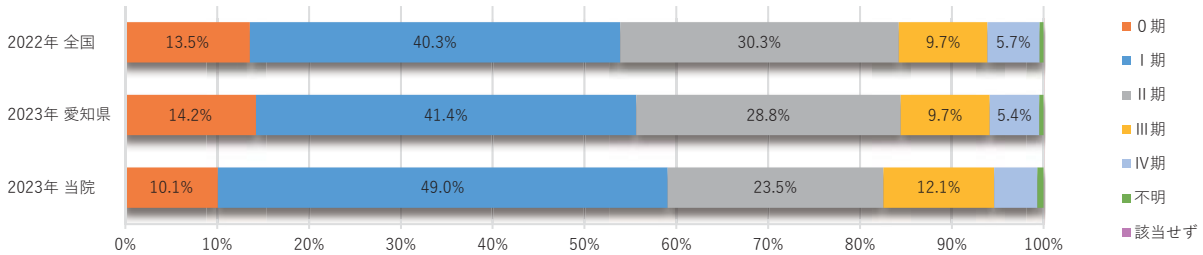
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	15	65	23	13	0	0	0	13	129
割合	11.6%	50.4%	17.8%	10.1%	--	--	--	10.1%	



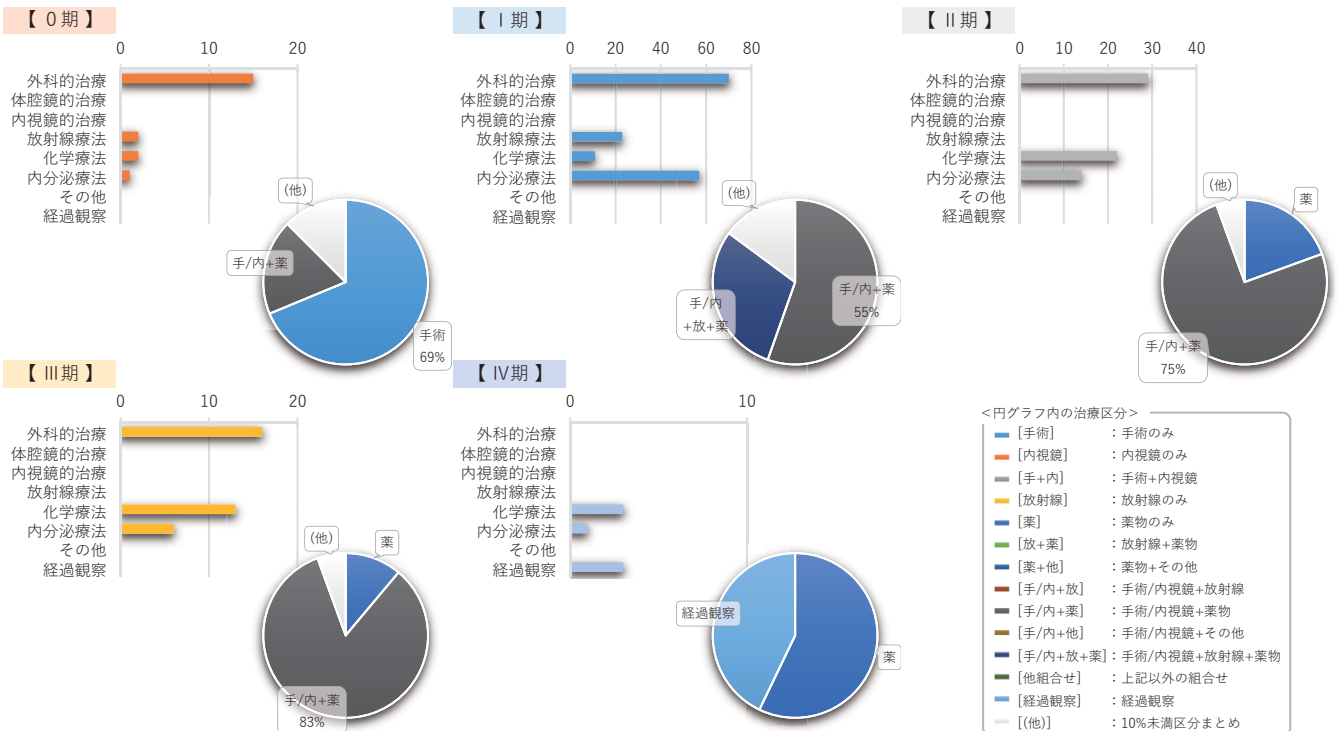
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	73	35	18	(7~9)	(1~3)	0	149
割合	10.1%	49.0%	23.5%	12.1%	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

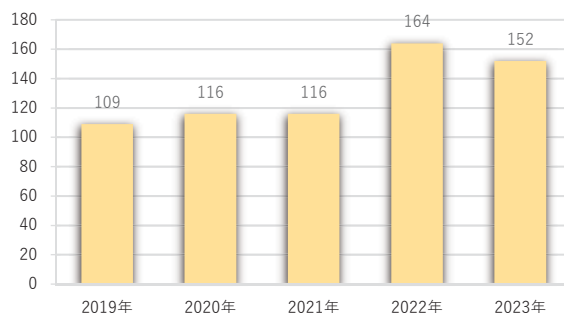


7-6. 部位別：前立腺

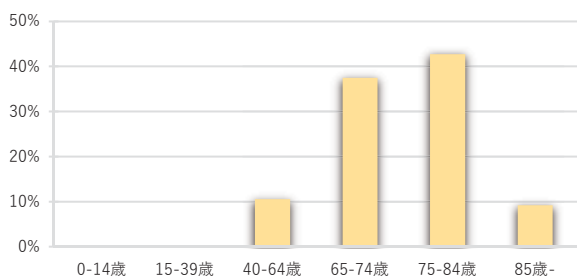
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	152
男性	152
女性	--

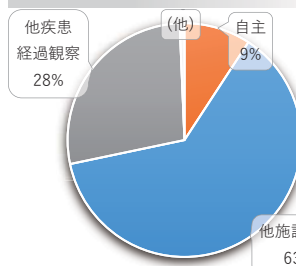
◆ 2. 登録数の年次推移



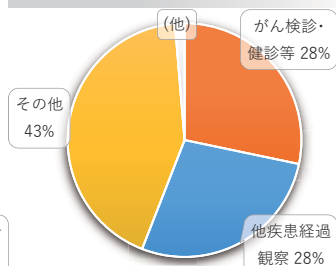
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

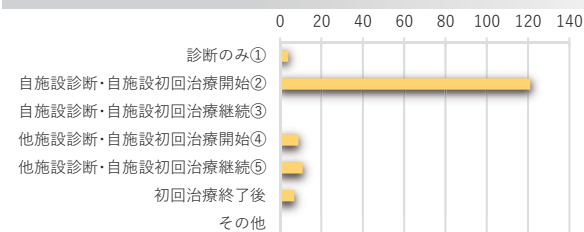


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	152

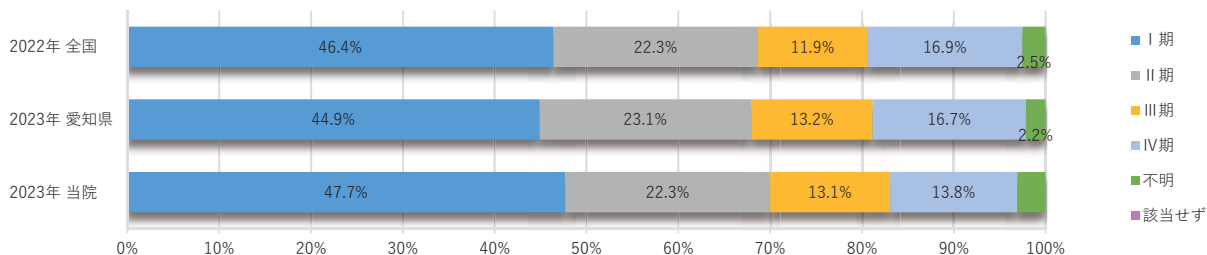
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	141	(92.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	125	(82.2%)

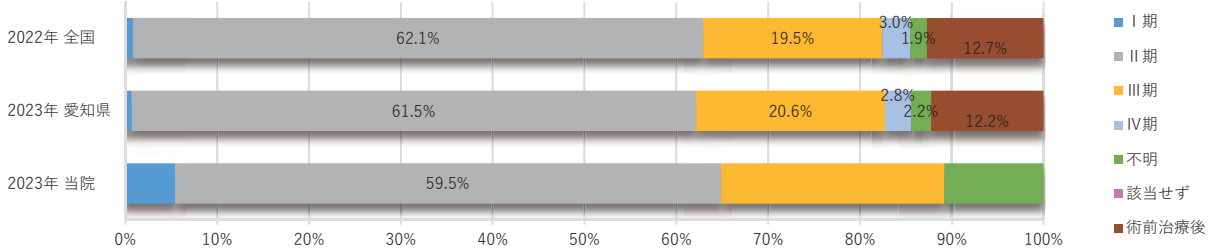
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	62	29	17	18	(4~6)	0	130
割合	--	47.7%	22.3%	13.1%	13.8%	--	--	



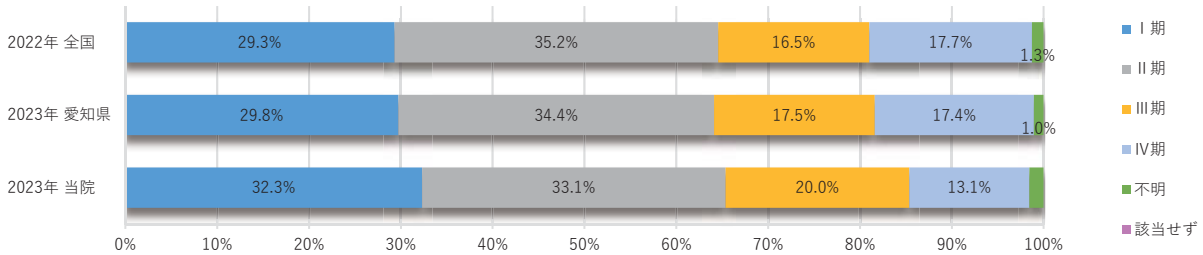
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	22	(7~9)	0	(4~6)	0	0	37
割合	--	--	59.5%	--	--	--	--	--	--



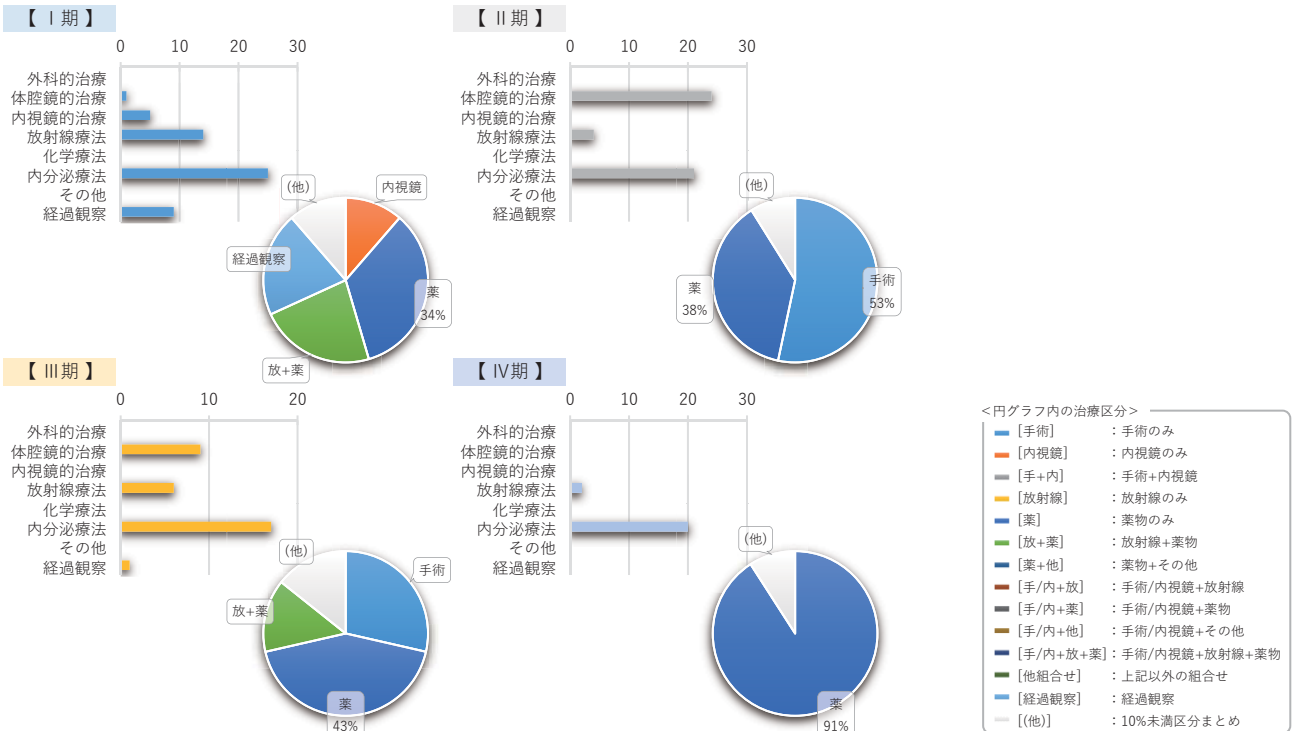
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	42	43	26	17	(1~3)	0	130
割合	--	32.3%	33.1%	20.0%	13.1%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

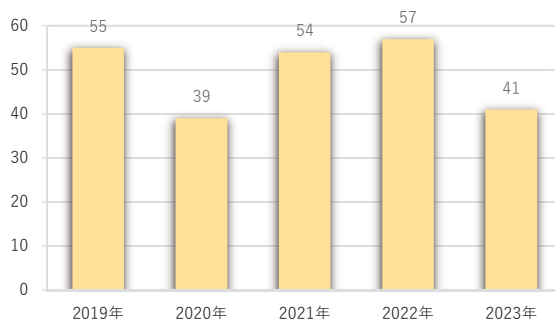


7-7. 部位別：子宮頸部

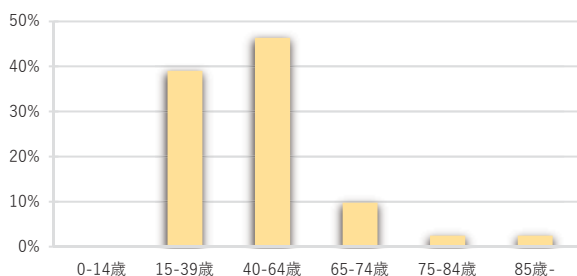
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	41
男性	--
女性	41

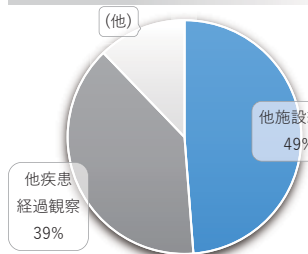
◆ 2. 登録数の年次推移



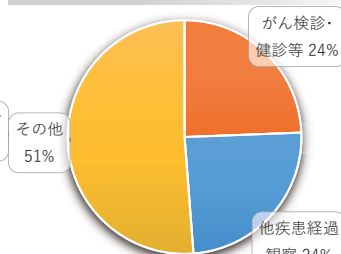
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

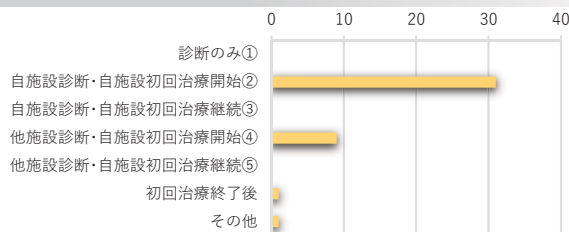


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	41

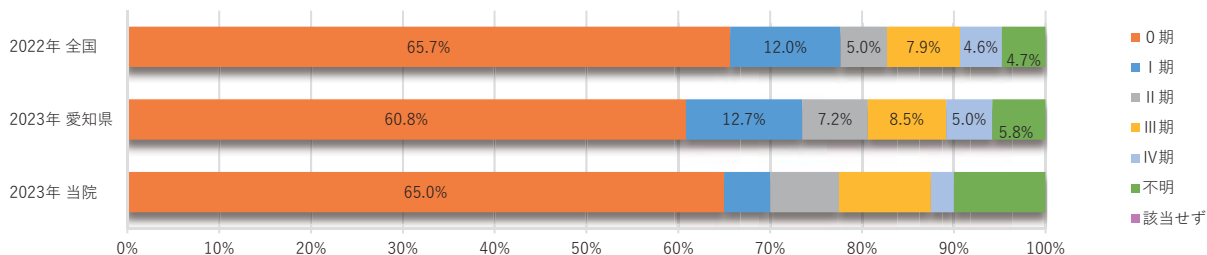
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	40	(97.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	31	(75.6%)

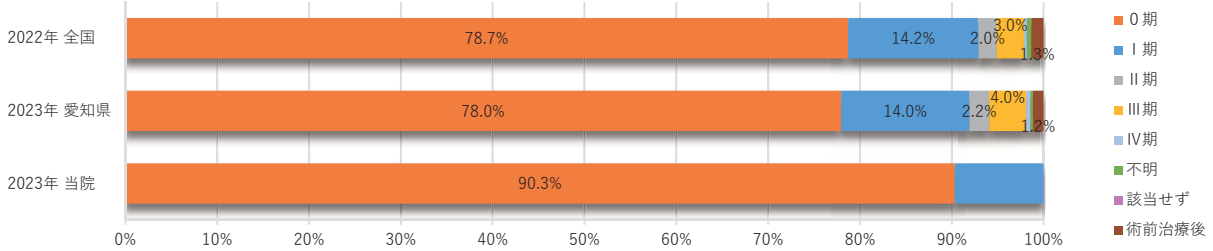
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	26	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	40
割合	65.0%	--	--	--	--	--	--	



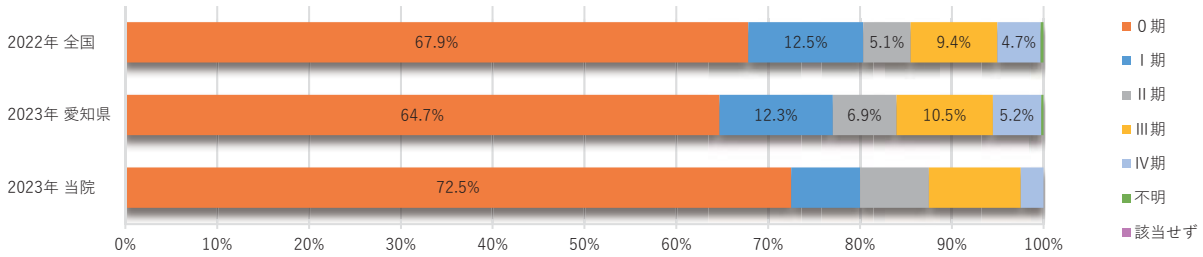
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	28	(1~3)	0	0	0	0	0	0	31
割合	90.3%	--	--	--	--	--	--	--	--



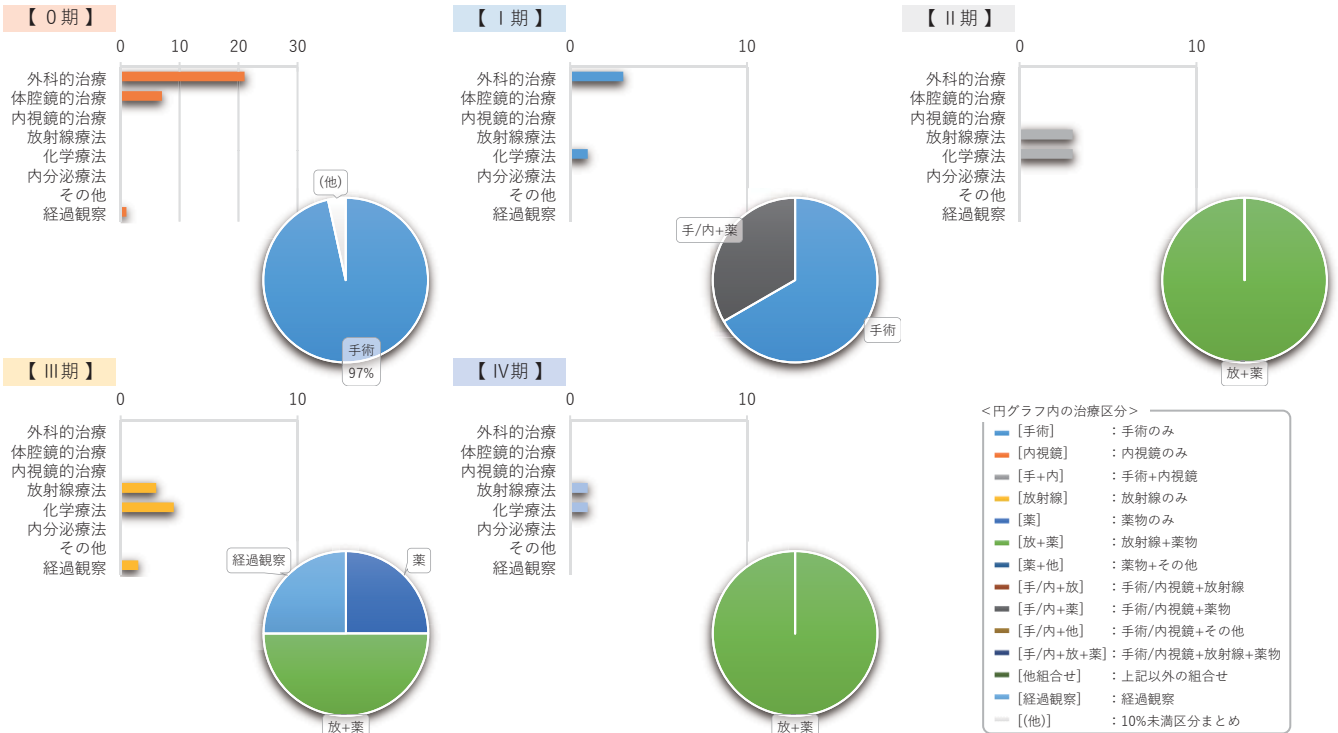
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	29	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	40
割合	72.5%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

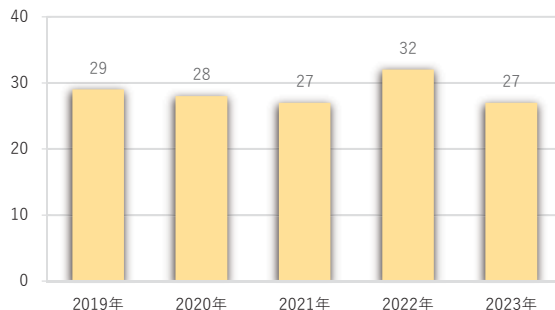


7-8. 部位別：子宮体部

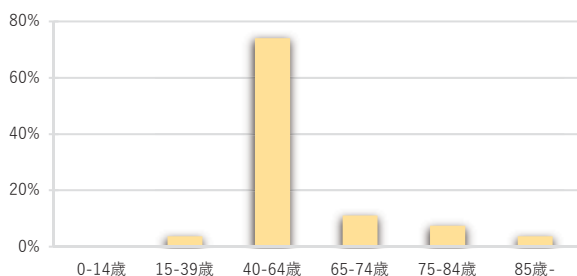
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	27
男性	--
女性	27

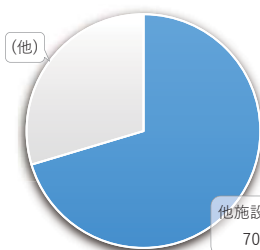
◆ 2. 登録数の年次推移



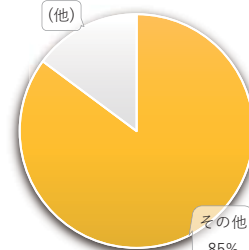
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

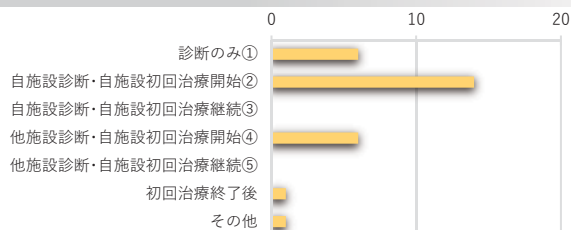


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	25
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	0

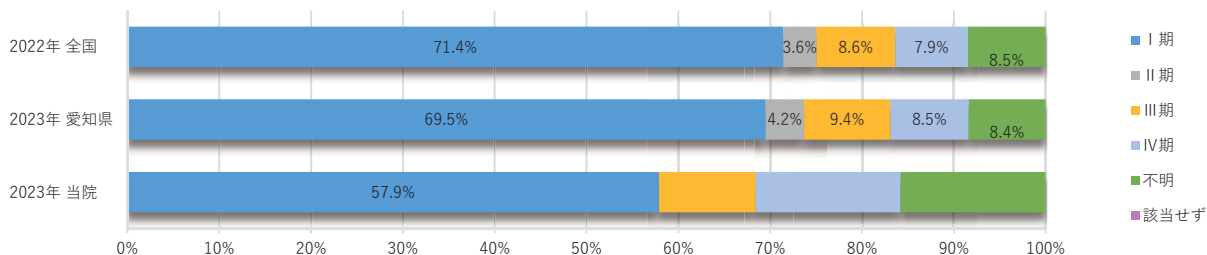
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	20	(74.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	20	(74.1%)

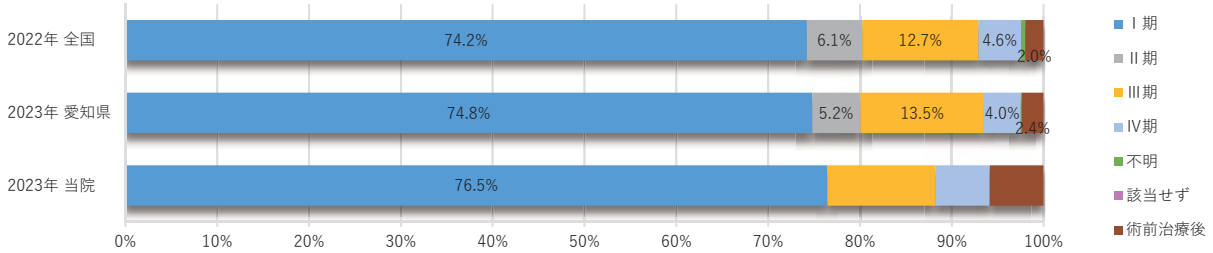
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	19
割合	--	57.9%	--	--	--	--	--	--



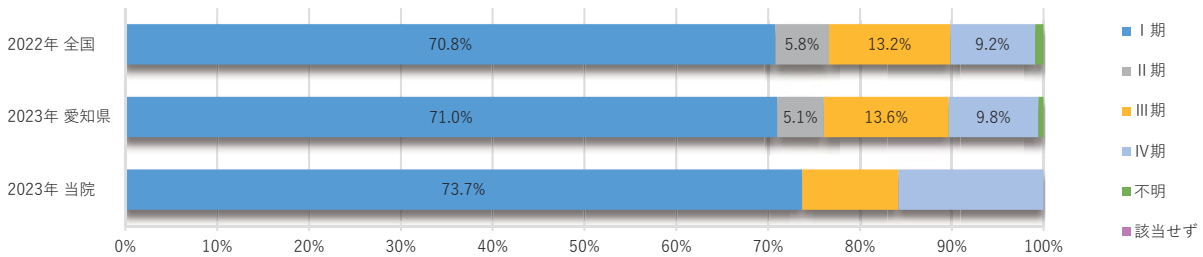
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	13	0	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)	17
割合	--	76.5%	--	--	--	--	--	--	--



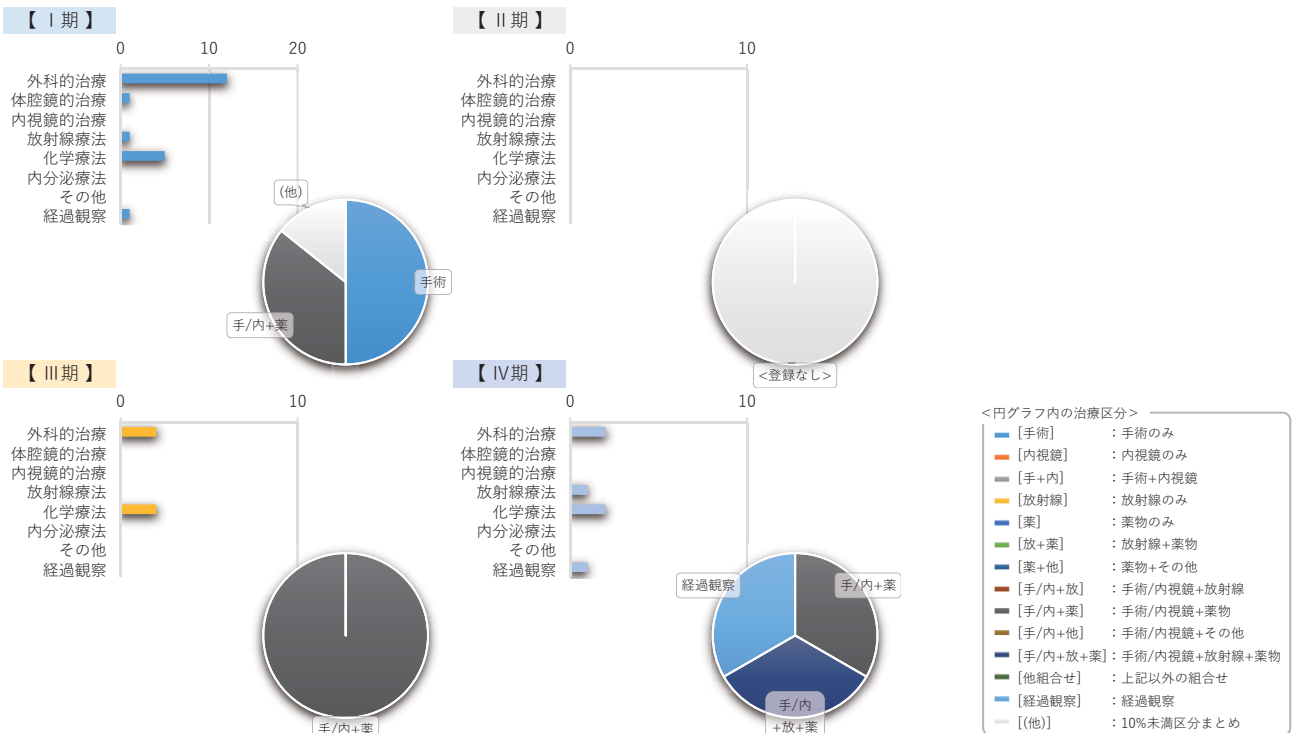
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	14	0	(1~3)	(1~3)	0	0	19
割合	--	73.7%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

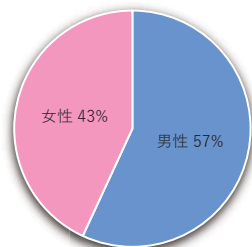
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



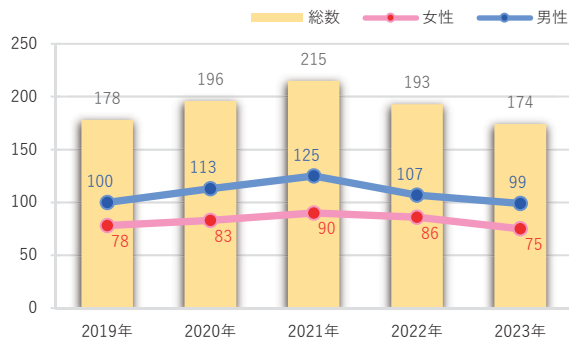
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

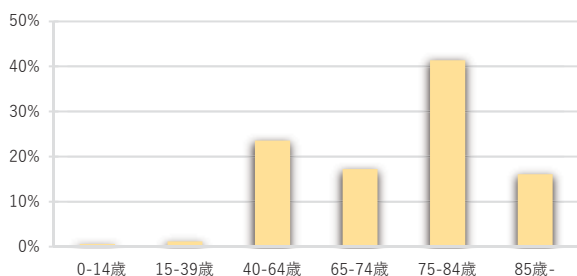
2023年	登録数
全体	174
男性	99
女性	75



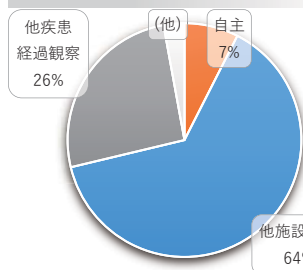
◆ 2. 登録数の年次推移



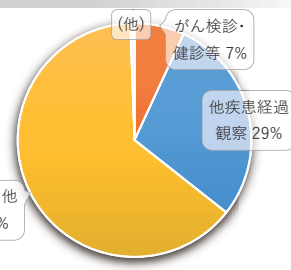
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



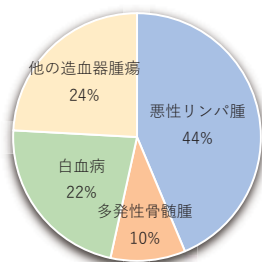
◆ 5. 発見経緯別



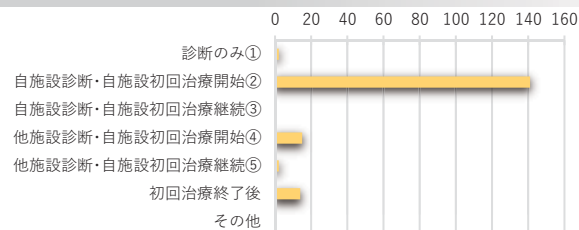
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	76
多発性骨髄腫	17
白血病	39
他の造血器腫瘍	42



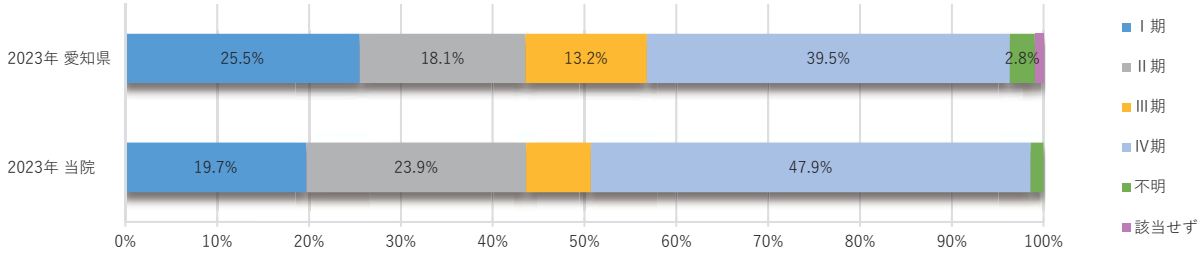
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	158	(90.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	143	(82.2%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

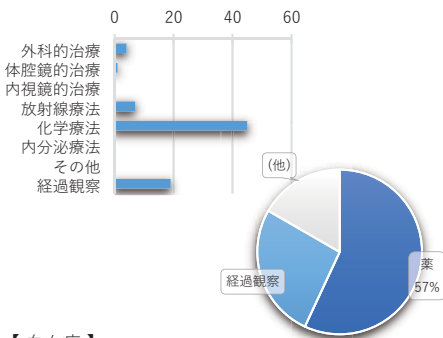
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	14	17	(4~6)	34	(1~3)	0	71
割合	--	19.7%	23.9%	--	47.9%	--	--	



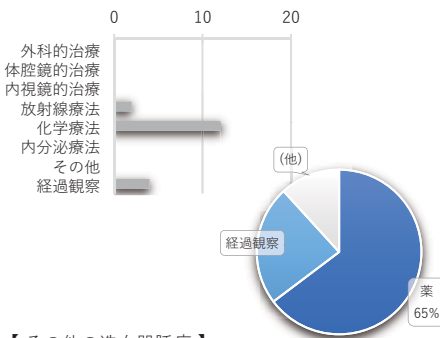
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

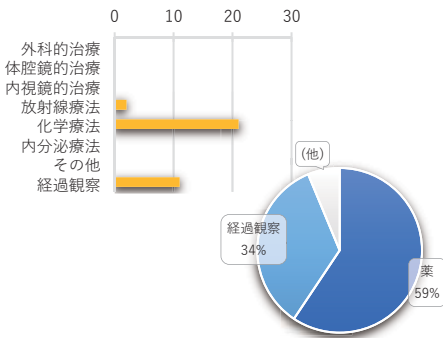
【悪性リンパ腫】



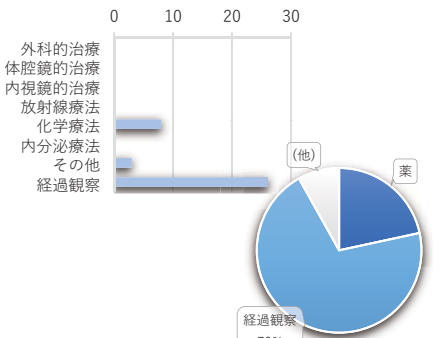
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

2019年～2023年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴は以下の通りです。

- 登録数は2019年の1,611件から2023年は1,669件（1,493件）と微増ですが、経過では2022年の1,773件がピークでした。
- 部位別登録数・登録割合に大きな変化はなく、大腸が最も多く、次いで血液腫瘍です。当院は尾張地区で唯一の骨髄バンク・臍帯血バンク移植施設であり、地域での使命を果たしている結果、血液腫瘍の登録数が多くなっています。
- 自施設で診断後自施設初回治療開始の割合が77.1%と全国、愛知県の割合より10%以上高い結果となっています。
- 診断時住所別登録数は、当院が属する尾張北部地域が85%と大勢を占めていますが、岐阜県との県境でもあることから県外が8%と一定数の患者がおり、特に血液腫瘍の患者が多く、移植施設としての役割を果たしています。
- 来院経緯別登録割合は、他疾患経過観察中が増加しており、コロナ禍での健診・受診控えが影響していた可能性がある。全国及び愛知県よりも10%近く低くなっています。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴は以下のとおりです。

- 胃：Ⅰ期の割合が34%であり全国平均及び愛知県より低い一方で、病態が進行しているⅣ期及び不明の割合が53%と半数以上を占めています。
Ⅰ期であれば74%は内視鏡的治療を行っています。
- 大腸：Ⅰ～Ⅳ期の割合は全国、愛知県とほぼ同等ですが、不明が非常に多くなっています。

- 肝臓：ステージ別の割合はⅠ期が多く、その分Ⅱ期の割合が全国、愛知県と比べて低い。
- 肺：全国、愛知県内よりⅣ期の割合が10%以上高い割合です。治療では手術、放射線治療、薬物療による集学的治療を実施しています。
- 乳房：全国、愛知県内より0期の割合が少ない一方で、Ⅲ期の割合が若干多くなっています。0～Ⅲ期での治療の大半は手術＋薬物療法が高い割合を占めています。
- 前立腺：Ⅱ期及びⅢ期では体腔鏡的治療、内視鏡的治療の占める割合が高いですが、全体的には、内分泌療法を主に行っています。
- 子宮頸部：0期およびⅠ期が多数を占めています。0期やⅠ期のステージでは手術が主な治療となりますが、Ⅱ～Ⅳ期では薬物療法と放射線治療を主に実施しています。
- 子宮体部：全国、愛知県内よりⅠ期の割合が少なくⅢ期～Ⅳ期の割合が高いです。また、手術＋薬物療法による治療割合が多数を占めています。
- 血液腫瘍：愛知県内よりⅣ期の割合が高くなっています。また、様々な血液腫瘍に対応しています。

